

# 学生による授業評価報告書

平成29年度

8つのアート1つのハート



日本大学芸術学部FD委員会

## FD 活動とシラバス・授業方法の改善

学生による授業アンケート結果の報告書は今回で 13 回目となります。今回は大学院も加わり、専任教員 126 名の 136 科目、非常勤講師 472 名の 474 科目について、延べ 12,031 のアンケートに対して集計を行いました。授業アンケート結果から見えてくることは様々ですが、2017 年度の総合集計表によると、学部及び大学院ともに概ね良好です。

昨今は、一般入試や推薦入試、AO 入試、外国人留学生入試に加え、日本大学統一入試など、選抜方法も多岐にわたり、色々なタイプの学生が入学してくる時代です。さらに、文部科学省によるアクティブ・ラーニングの重要性が叫ばれる中で、大学の教育も「教える」から、「自ら学ぶ」、「自ら考える」、「自ら道をひらく」へと大きな変革期を迎えました。今回の授業アンケートの結果においても、授業に関してはとても満足な状態ではあるが、授業時間外の学習についての不足が問題点としてあがっております。今後は、授業外学習についても指導が必要であると感じております。

芸術学部では「創作者を育成する」という目的からして、一方通行の授業では学生の理解度を上げ、授業へのモチベーションを維持させるのは困難です。日本大学の教育理念は「自主創造」ですが、これは大学での学習によって、学生自身が自ら考え行動できる力を育成することを目的としています。そのような観点から考えると、芸術学部では、かねてから当たり前のように「自主創造」の教育を実践していますが、その充実のためには、授業内容に関して教員の更なる熱意・創意工夫が必要不可欠です。

FD 活動は学生によるアンケートの結果をいかに授業の改革・改善に役立てるかというのが本来の目的です。日本大学では、全学部合同の学生参加型 FD 活動の一環として「日本大学 学生 FD CHAmiT」が開催されています。これは全学部から選出された学生と教職員が一同に集結し、授業や大学での生活の質の向上を議論し合う良い機会となっています。また、教員側も、「新任教員 FD セミナー」や「初年次教育セミナー」が日本大学本部で開催されており、大学の教員として質の高い授業を提供できるように工夫されています。29 年度からは、学部ごとに FD の専門家を育成する取り組みが行われることになり、日本大学全体で教育の質の向上を目指しております。これらの取り組みは日本大学 FD センターが主体となっており、本部のホームページでは、これまでの活動報告や、FD セミナーのビデオ記録なども公開されています。

芸術学部と大学院芸術学研究科でも、積極的にこれらの活動に参加し、教育活動の幅を広げていくことが求められており、学生にとってより良い授業を提供することで、日々進化する芸術学部・芸術学研究科の FD 活動を促進する必要があるように思われます。

平成 30 年 3 月 30 日

芸術学部 FD 委員会

委員長 木村政司

## I 学生による授業評価アンケート 調査の実施概要

### 1. 授業評価用アンケートの内容

学生に授業評価を問うアンケートは、学部は 25 項目を、大学院は 16 項目用意した。そのうち、学部は問 1～問 19 まで、どの授業科目に対しても共通の質問項目とした。問 20～問 25 の 5 項目については、質問票には用意されているが、各授業担当教員が自分で特別に質問したい項目があれば、質問をするオプション項目である。大学院は、全て質問をどの授業科目に対しても共通の質問項目とし、今回はオプション項目を設けなかった。

あらかじめ用意した問いについては、その中を自身の授業姿勢、授業内容、教員、授業関係、そして日本大学全学共通の質問とした。

質問項目	学 部	大学院
<自分の授業への姿勢について>	問 1	問 1
<授業内容について>	問 2～問 7	問 2～問 4
<教員について>	問 8～問 9	問 6～問 8
<授業環境について>	問 10～問 13	問 9～問 10
<日本大学共通項目>	問 14～問 19	問 11～問 16
<教員オプション質問>	問 20～問 25	

これらの質問項目に対して、回答者は 5 段階評価で答えるようにした。「強くそう思う」、「そう思う」、「どちらとも言えない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」の 5 つの段階で評価するが、学部問 18 及び大学院問 15 の「この科目を 1 週受けるに当たり授業以外で学修に取り組んだ時間」は「3 時間以上」、「2～3 時間」、「1～2 時間」、「1 時間未満」、「取り組んでいない」の 5 回答、また学部問 19 及び大学院問 16 の「この科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用したか」については、「文献資料を閲覧・借りた」、「予習・復習をした」、「レファレンスサービスを利用した」、「相互利用を利用した」、「全く利用していない」の 5 回答を用意した。

これらの質問以外に、授業科目コード、教員コード、授業の曜日、時限、回答者の学年、学科（専攻）、男女別、授業形式（大学院のみ）をフェイス項目として質問した。また、質問項目以外に授業に対する意見・希望があれば記入できる自由記入スペースを設けた。

詳細の質問項目および選択肢については、巻末の調査票見本を参照されたい。

### 2. 調査対象

日本大学芸術学部及び大学院芸術学研究科の各授業科目の受講生が対象者であるが、芸術学部・芸術学研究科の専任教員および非常勤教員に調査協力をお願いをした。専任および、非常勤教員ともに、自分の授業科目の少なくとも 1 科目を選んで調査を実施するよう依頼し、これらの調査実施授業科目の受講生が調査対象となった。授業科目は前期のみの科目、後期のみの科目、そして通年の科目があるため、調査期間を前期と後期に 2 時点で実施した。大学院は初めての実施であるため、後期のみの実施となった。また、履修者数（聴講者含む）が 1 名の科目及び指導科目は対象外とした。実際に調査を実施したのは、【学部】前期調査期間で教員 132 名、133 科目、後期調査期間で教員 396 名、402 科目であり、授業受講生述べ 11,735 名が調査回答者であった。【大学院】後期調査期間で教員 75 名、75 科目であり、授業受講生述べ 296 名が調査回答者であった。

調査実施教員数、科目数の学科・専攻別内訳は表 1 及び表 2 のとおりである。

表1 学科別調査実施教員数、科目数(平成29年度)

		専任教員			非常勤教員		
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数
前期調査期間	写真学科	3	3	143	8	8	284
	映画学科	2	2	64	7	7	128
	美術学科	4	4	53	16	16	277
	音楽学科	4	4	75	11	11	199
	文芸学科	1	1	51	1	1	48
	演劇学科	3	3	45	17	17	372
	放送学科	1	2	91	0	0	0
	デザイン学科	6	6	110	22	22	530
	芸術教養・外国語・体育	5	5	73	21	21	1147
	合計	29	30	705	103	103	2985
後期調査期間	写真学科	9	9	246	11	11	154
	映画学科	12	12	381	46	46	664
	美術学科	5	5	96	7	7	110
	音楽学科	8	11	256	66	66	717
	文芸学科	10	10	156	32	32	544
	演劇学科	7	8	338	37	37	618
	放送学科	9	9	420	40	40	733
	デザイン学科	4	4	103	11	11	201
	芸術教養・外国語・体育	11	11	389	71	73	1919
	合計	75	79	2385	321	323	5660
前期+後期の合計	写真学科	11*	12	389	19	19	438
	映画学科	14	14	445	53	53	792
	美術学科	9	9	149	23	23	387
	音楽学科	10*	15	331	77	77	916
	文芸学科	11	11	207	33	33	592
	演劇学科	8*	11	383	54	54	990
	放送学科	10	11	511	40	40	733
	デザイン学科	10	10	213	33	33	731
	芸術教養・外国語・体育	16	16	462	92	94	3066
	合計	99*	109	3090	424	426	8645

\*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしている(専任教員5名)ため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。  
 ・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在の雇用関係で仕分けた。また他学部兼任教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

1. 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
2. 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
3. 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
4. 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
5. 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
6. 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
7. 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

表2 所属専攻別調査実施教員数、科目数(平成29年度)

		専任教員			非常勤教員			
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数	
前期調査期間	博士前期課程	文芸学						
		映像芸術						
		造形芸術						
		音楽芸術						
	博士前期課程	舞台芸術						
		芸術						
		合計						
後期調査期間	博士前期課程	文芸学	6	6	16	8	8	29
		映像芸術	7	7	24	13	13	65
		造形芸術	5	5	16	17	17	68
		音楽芸術	7	7	31	7	7	31
		舞台芸術	2	2	6	3	3	10
		博士前期課程	芸術	0	0	0	0	0
		合計	27	27	93	48	48	203
前期+後期の合計	博士前期課程	文芸学	6	6	16	8	8	29
		映像芸術	7	7	24	13	13	65
		造形芸術	5	5	16	17	17	68
		音楽芸術	7	7	31	7	7	31
		舞台芸術	2	2	6	3	3	10
		博士前期課程	芸術	0	0	0	0	0
		合計	27	27	93	48	48	203

\*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしているため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。  
 ・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在の雇用関係で仕分けた。また他学部兼任教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

1. 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
2. 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
3. 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
4. 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
5. 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
6. 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
7. 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

### 3. 調査方法と調査期間

#### (1) 調査方法

調査は、調査実施教員の授業科目に対して、教員の裁量の中で次のような集団自記式調査法で実施された。

- ① 教務課で調査実施教員を確認し、登録受講生人数分の調査票（マークシート方式）を各教員に配布した。
- ② 教員は授業評価調査を下記の調査期間中の授業時間を利用して実施した。
- ③ 実施方法は、教員が受講生に調査票を配布し、質問ごとにマークするよう指示した。回答時間を10分程度とるように教員には依頼した。
- ④ 教員独自のオプション項目のある場合は、項目番号と質問内容を口頭あるいは板書にて回答をお願いした。今回オプション項目を入れて調査した教員は9名（12科目）であった。（学部のみ）
- ⑤ 質問票は、下に「この授業に対する意見・希望があれば書いてください」と書かれた自由回答スペースがあるので、もし何か意見等があれば記入するようお願いをした。
- ⑥ 調査実施時に、教員は回答者（受講生）の回答が正直に記入できるよう配慮をお願いした。
- ⑦ 記入を終えた回答票については、教員が回収した。その場合、教員に回答内容が知られないように裏返しにして回収するように配慮した。
- ⑧ 回収票は教務課に提出し、教務課では回答票数を数え整理をした上、集計にまわした。

#### (2) 調査期間

前期調査期間 平成29年7月3日(月)～7月8日(土)の6日間【学部のみ】

後期調査期間 平成29年12月5日(火)～12月11日(月)の6日間【学部・大学院】

※ 木曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月14日(木)実施も可

### 4. 調査集計方法

調査票には、教員名および授業科目名については、あらかじめコード化してあるので、そのコードをキーに集計を行うことにした。回収された全ての回答票は教務課に一旦集めて、それぞれの授業科目コード別に回答票枚数をカウントした。その上で、マークシートの読み取りと集計作業を外部業者に依頼した。

集計指示については、つぎのような内容で指示した。

- ① マークシートの読み取り作業後、全サンプル（全回答者）と教務課でカウントした枚数と一致するかチェックをする。
- ② 授業科目コード別にサンプルカウントをし、それが教務課の授業科目別カウントと一致するかをチェックする。
- ③ この際、授業科目コードおよび教員コードが教務課の用意したコード表以外のコードが記載されている場合はデータをダンプアウト（そのままデータを打ち出す）する。
- ④ コード違反のデータについては、個票に戻ってチェックを行い、正しいコードにインプットするように指示する。

- ⑤ 質問票にある回答マークは全てシングルアンサーであるが、マルチプル回答がなされている質問項目はすべて無回答扱いとする。
- ⑥ 集計は、授業評価項目 19 項目およびオプション項目 6 項目（大学院は 16 項目）について、評価段階別のカウント数（人数）および百分率（%）を授業科目コードごとに集計する。
- ⑦ 段階評価のうち、「強くそう思う」、「そう思う」の<そう思う>群と、「そう思わない」、「全くそう思わない」の<そう思わない>群のカウント数と百分率も評価項目別に再集計を行う。
- ⑧ 参考データとして「強くそう思う」を 5 点、「そう思う」を 4 点、「どちらとも言えない」を 3 点、「そう思わない」を 2 点、「全くそう思わない」を 1 点した平均得点も評価項目別に算出する。
- ⑨ 集計票は授業科目ごとに A4 サイズのアウトプット表に⑥～⑧までの集計結果が入るようにレイアウトする。

以上の指示で、外部業者に集計依頼した結果、上記③の教員コードと授業科目コードが合わないデータおよび用意した教員コードや授業科目コード以外のコードが記入されていた場合は、個票にあたっては、正しいコードにインプット修正をして、集計を行った。集計された全サンプル数（総回答者数）は、12,031 名（学部 11,735 名，大学院 296 名）であった。

#### 5. 集計結果の通知と報告

集計結果については、科目担当教員への結果の通知と学部および学生への公表とする。

まず、集計表が納品された後、教務課では各授業実施担当教員に、該当の授業科目集計結果表（上記⑨のアウトプット表）を厳封し通知した。この際、回答票については、「自由記述欄」をコピーして同封し返却した。

学部・研究科および学生への報告は、個別科目の集計結果については公表せず、この報告書をもって公表とする。

#### 6. アンケート実施における守秘義務

個別の授業科目および教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ないで公表することはない。また、返却された担当教員も調査結果内容について（自由記述欄の内容も含む）の不当な口外を避けるようにしなければならない。特に、少人数クラスの授業においては、無記名回答ではあるが回答の結果から回答者の特定化が可能な場合もあるが、そのような行為をするようなことがあってはならない。担当教員が特定されたり、回答者が特定されたりすることの無いよう十分に配慮しなければ、この授業評価調査が公平性を欠くことになり、今後の調査継続に影響するので注意を要するところである。

## Ⅱ. 学生による授業評価アンケート 集計・分析結果

### 【学部】

#### 1. 回答者の人数と内訳

平成 29 年度（2017 年度）の学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数とその内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は 11,735 名であった。

学生の延べ人数の所属学科別の内訳は、写真学科 1,383 名（11.8%）、映画学科 1,781 名（15.2%）、美術学科 842 名（7.2%）、音楽学科 1,642 名（14.0%）、文芸学科 1,235 名（10.5%）、演劇学科 1,693 名（14.4%）、放送学科 1,666 名（14.2%）、デザイン学科 1,441 名（12.3%）、無記入 52 名（0.4%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1 年生 3,296 名（28.1%）、2 年生 3,516 名（30.0%）、3 年生 3,606 名（30.7%）、4 年生 1,192 名（10.2%）となっている。学年に関して無記入は 125 名（1.1%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性 3,811 名（32.5%）、女性 7,725 名（65.8%）、無記入 199 名（1.7%）であった。

#### 2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オプション質問」、さらに学生が「授業に対する意見・希望」を述べられる自由記述欄が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした<そう思う>群（「強くそう思う」＋「そう思う」）と、否定的回答をした<そう思わない>群（「そう思わない」＋「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（<そう思う>群）が否定的回答（<そう思わない>群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

##### (1) 自分の授業への姿勢について（項目 1）

項目 1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、<そう思う>群 86.4%、<そう思わない>群 2.2%）であった。学生は授業にはある程度きちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

##### (2) 授業内容について（項目 2～7）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 5「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（<そう思う>群 89.7%、<そう思わない>群 2.5%）である。一方、否定的回答が比較的多い項目としては、項目 6「この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思いました」（<そう思わない>群 4.7%、<そう思う>群 81.3%）が挙げられる。なお、項目 3「この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした」については 9.8%が「無記入又は該当なし」に分類されているが、この項目は「該当する内容が無かった場合は回答不要」と質問項目に付記されている項目であるため、該当する内容がなかった場合に無記入であったも



のと推測される。

### (3) 教員について (項目 8・9)

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。例えば、項目 9「この授業の教員は、十分な準備をして臨んでいました」については<そう思う>群 91.1%、<そう思わない>群 1.7%であった。

### (4) 授業環境について (項目 10～13)

この領域でも肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 11「この授業の休講の数は、少なかった」(<そう思う>群 91.3%、<そう思わない>群 2.4%)である。一方、項目 12「この授業の板書の文字は、読みやすかった」に関しては<そう思わない>群 5.2%、<そう思う>群 81.4%となっており、項目 1～13のうちでは否定的回答の割合が最も高い。これより、板書の読みやすさに関して不満を持っている学生が一定程度存在していることが読み取れる。また、項目 13「この授業で使用された OHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった」については 20.3%が「無記入又は該当なし」、項目 12 (板書の文字の読みやすさ)については 23.0%が「無記入又は該当なし」に分類されているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かった場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかった場合に無記入であったものと推測される。

### (5) 日本大学共通項目 (項目 14～19)

この領域においては、肯定的回答が否定的回答を上回っているものの、否定的回答が比較的に高い割合を占めている。とくに、項目 14「この授業科目に関し、授業時間外 (授業終了直後を含む) に、担当教員に対し質問等を行いましたか」については<そう思わない>群 38.9%、<そう思う>群 39.5%、また項目 15「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」についても、<そう思わない>群 32.6%、<そう思う>群 44.4%となっており、否定的回答の割合が高い。

また、この領域では、回答が<そう思う>群と<そう思わない>群とに還元されない質問項目も含まれている。項目 18「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修 (予習、復習、課題等) にどのくらい取り組みましたか」については、「取り組んでいない」が 35.0%で最も多く、次いで「1 時間未満」が 25.1%となっている。また、項目 19「この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)」については、「全く利用していない」が 63.8%、「文献資料を閲覧・借りた」が 12.6%となっている。これらより、授業外での学修にかかる時間やその方法に関して、大きな課題のあることが推測される。

### (6) 教員オプション質問 (項目 20～25)

教員オプション質問は、希望する教員が任意に設定した項目であるため、全体的傾向を示すことはできないが、担当教員に回答結果をフィードバックして授業改善に役立てられるようにした。質問の内容を例示的に列挙すれば、クリエータの姿勢が理解できたか、校外授業は適切だったか、この授業は最新の技術動向、研究成果などを取り入れていたか、この授業が自分の表現に何かしらの影響を与えようと思うか、などを問うものが挙げられる。

### 3. コメント

全般的傾向としてはおおむね例年通りの結果となっている。

四つの領域「自分の授業への姿勢について」（項目1）、「授業内容について」（項目2～7）、「教員について」（項目8・9）、「授業環境について」（項目10～13）（ただし4領域とも前年度に比べて質問項目数は精選されている）については、概ね前年度と同様の傾向を示している。すなわち、項目1～13の全項目において＜そう思う＞群が＜そう思わない＞群を上回っており、かつ、項目1（授業への出席）を除く項目2～13においては全項目で回答者の度数分布がより肯定的な回答の方に偏りをみせている（「そう思う」＞「ややそう思う」＞「どちらともいえない」＞「あまりそう思わない」＞「そう思わない」）。このことから、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

一方、日本大学共通項目（項目14～19）からは、前年度同様、授業時間外における学修に関わる課題も読み取ることができる。項目14（授業時間外（授業終了直後を含む）での教員への質問）は前年度に比べ肯定的回答が否定的回答を上回る結果となった（＜そう思わない＞群38.9%、＜そう思う＞群39.5%）が、わずかの変化であり、学生が授業に関して質問をしない傾向が大幅に改善されたとは言い難い。また、項目18（授業時間外での学修時間）については、「1時間以上」が29.0%、「1時間未満」が71.0%（無記入を除外した再集計結果）となっているほか、項目19（図書館利用）については63.8%が「全く利用していない」と回答している。これらの結果から浮かび上がるのは、授業には出席するが、授業外での学修時間は短く（もしくは皆無であり）、図書館の利用についても消極的である学生たちの姿である。その要因としては、アルバイト等による学生の多忙なども想像されるが、教員の授業づくりの観点からいえば、予習・復習の指示や、授業に関するレポート課題の出題のほか、何より学生が主体的に学ぼうとする意欲を刺激するような授業内容づくりが、授業外での学修活動を活性化させる可能性があるものと考えられる。

2017年度 学生による授業評価アンケート(前期:2017年6月調査、後期:2017年12月調査) 総合集計表

所属学科	実数(人)											百分率(%)							
	写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入	計	写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入
1383	1781	842	1642	1235	1693	1666	1441	52	11735	11.8	15.2	7.2	14.0	10.5	14.4	14.2	12.3	0.4	100.0

  

学年	実数(人)				百分率(%)					
	1年生	2年生	3年生	4年生	1年生	2年生	3年生	4年生		
3296	3516	3606	1192	125	11735	28.1	30.7	10.2	1.1	100.0

  

性別	実数(人)		百分率(%)				
	男性	女性	男性	女性			
3811	7725	199	11735	32.5	65.8	1.7	100.0

実数(人)	百分率(%)											再集計(2017年度調査)					参考:2016年度調査再集計				
	強く 思う (+5)	思う (+4)	どちらとも いえない (+3)	そう 思う (+2)	全く 思わ ない (+1)	無 記 入 該 当 な し	計	強 く (+5)	そ う 思 う (+4)	ど ち ら と も い え な い (+3)	そ う 思 わ な い (+2)	全 く 思 わ な い (+1)	無 記 入 該 当 な し	計	そ う 思 う (%)	そ う 思 わ な い (%)	平 均 得 点	そ う 思 う (%)	そ う 思 わ な い (%)	平 均 得 点	
5001	4990	1330	210	39	165	11735	42.6	42.5	11.3	1.8	0.3	1.4	1000	86.4	2.2	4.27	86.3	2.1	4.28		
5295	4590	1330	210	39	165	11735	42.6	42.5	11.3	1.8	0.3	1.4	1000	86.4	2.2	4.27	86.3	2.1	4.28		
5263	4067	1037	152	67	1149	11735	44.8	34.7	8.8	1.3	0.6	9.8	1000	88.1	2.1	4.35	87.1	2.3	4.33		
5419	4542	1569	105	42	58	11735	46.2	38.7	13.4	0.9	0.4	0.5	1000	85.3	1.3	4.30	84.9	1.1	4.28		
6600	3895	916	212	76	36	11735	56.2	33.2	7.8	1.8	0.6	0.3	1000	89.7	2.5	4.43	89.0	2.5	4.42		
5505	4013	1630	388	166	33	11735	46.9	34.2	13.9	3.3	1.4	0.4	1000	81.3	4.7	4.22	81.0	4.9	4.21		
6131	4158	1057	243	103	43	11735	52.2	35.4	9.0	2.1	0.4	0.4	1000	88.0	3.0	4.37	88.0	3.0	4.37		
34213	25265	7555	1420	560	1397	70410	48.6	35.9	10.7	2.0	0.8	2.0	1000	86.2	2.9	4.32	85.7	2.9	4.31		
6984	3640	885	149	54	23	11735	59.5	31.0	7.5	1.3	0.5	0.2	1000	90.7	1.7	4.48	89.9	2.1	4.47		
7017	3646	841	143	52	36	11735	59.8	31.1	7.2	1.2	0.4	0.3	1000	91.1	1.7	4.49	89.8	2.0	4.47		
14001	7286	1726	292	106	59	23470	59.7	31.0	7.4	1.2	0.5	0.3	1000	90.9	1.7	4.49	89.9	2.0	4.47		
7151	3481	790	199	89	25	11735	60.9	29.7	6.7	1.7	0.8	0.2	1000	90.8	2.5	4.49	89.7	2.9	4.45		
7627	3058	747	201	75	27	11735	65.0	26.1	6.4	1.7	0.6	0.2	1000	91.3	2.4	4.53	92.1	1.9	4.57		
4355	3006	1213	353	113	2695	11735	37.1	25.6	10.3	3.0	1.0	2.30	1000	81.4	5.2	4.23	80.2	5.1	4.20		
5176	3130	833	139	69	2388	11735	44.1	26.7	7.1	1.2	0.6	2.03	1000	88.9	2.2	4.41	87.6	2.3	4.39		
24300	12675	3583	892	346	5135	46940	51.8	27.0	7.6	1.9	0.7	1.09	1000	88.5	3.0	4.43	87.8	3.0	4.42		
2478	2133	2524	1459	3082	59	11735	21.1	18.2	21.5	12.4	26.3	0.5	1000	39.5	38.9	2.95	38.1	39.9	2.92		
2650	2537	2678	1433	2376	61	11735	22.6	21.6	22.8	12.2	20.2	0.5	1000	44.4	32.6	3.14	44.5	32.2	3.15		
3585	2957	2881	693	1027	592	11735	30.5	25.2	24.6	5.9	8.8	5.0	1000	58.7	15.4	3.66	56.6	16.5	3.61		
3265	3130	3246	783	905	406	11735	27.8	26.7	27.7	6.7	7.7	3.5	1000	56.4	14.9	3.62	55.3	14.2	3.62		
11978	10757	11329	4368	7390	1118	46940	25.5	22.9	24.1	9.3	15.7	2.4	1000	49.6	25.7	3.34	48.5	25.9	3.32		
3時間 以上 (3.5H)	2~3時 間 (2.5H)	1~2時 間 (1.5H)	1時間 未満 (0.5H)	取り組 んで ない (0.0H)	無 記 入	計	3時 間 以上 (3.5H)	2~3時 間 (2.5H)	1~2時 間 (1.5H)	1時間 未 満 (0.5H)	取 り 組 み で な い (0.0H)	無 記 入	計	1時間 以 上 (%)	1時間 未 満 (%)	平均時間 (時:分)	1時間 以 上 (%)	1時間 未 満 (%)	平均時間 (時:分)		
921	519	1441	2950	4103	1801	11735	7.8	4.4	12.3	25.1	35.0	15.3	1000	29.0	71.0	0.49	30.0	70.0	0.51		
1479	789	81	104	7488	1995	11735	12.6	6.7	0.7	0.9	63.8	17.0	1000	14.9	7.9	0.8	1.0	75.3	100.0		

実数(人)	百分率(%)	計	無記入	計	相互利用 していた	相互利用 してい ない	計	無記入	計	1時間 未 満 (%)	1時間 未 満 (%)	平均時間 (時:分)	1時間 未 満 (%)	1時間 未 満 (%)	平均時間 (時:分)				
1479	789	81	104	7488	1995	11735	12.6	6.7	0.7	0.9	63.8	17.0	1000	14.9	7.9	0.8	1.0	75.3	100.0

注1:再集計欄の「思う」は、「そう思う」と「ややそう思う」の合計、「思わない」は「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計、「無記入」は「無記入」の合計です。  
 注2:再集計欄の「平均得点」は、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「思わない」を1点とした平均得点です。得点が高いほど、「そう思う」の方に寄っていることになる。  
 注3:間19.9%は、総数をベースに出力したものと(「無記入」を「無記入」に含めたもの)をベースに出力したものを表示

## 【大学院】

### 1. 回答者の人数と内訳

平成 29 年度（2017 年度）の学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数とその内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は 296 名であった。

学生の延べ人数の所属専攻別の内訳は、文芸学専攻 35 名（11.8%）、映像芸術専攻 72 名（24.3%）、造形芸術専攻 82 名（27.7%）、音楽芸術専攻 92 名（31.1%）、舞台芸術専攻 12 名（4.1%）、芸術専攻 2 名（0.7%）、無記入 1 名（0.3%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1 年生 230 名（77.7%）、2 年生 61 名（20.6%）、3 年生 2 名（0.7%）、となっている。学年に関して無記入は 3 名（1.0%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性 98 名（33.1%）、女性 196 名（66.2%）、無記入 2 名（0.7%）であった。

### 2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オブション質問」、さらに学生が「授業に対する意見・希望」を述べられる自由記述欄が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした<そう思う>群（「強くそう思う」＋「そう思う」）と、否定的回答をした<そう思わない>群（「そう思わない」＋「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（<そう思う>群）が否定的回答（<そう思わない>群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

#### (1) 自分の授業への姿勢について（項目 1）

項目 1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、<そう思う>群 90.5%、<そう思わない>群 0.0%）であった。学生は授業にきちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

#### (2) 授業内容について（項目 2～5）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 5「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（<そう思う>群 99.0%、<そう思わない>群 0.3%）である。他項目についても全てが 90%以上の肯定的回答であり、授業内容の充実が読み取れる。

#### (3) 教員について（項目 6～8）

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 6「この授業を通して、教員の熱意を感じました」（<そう思う>群 98.0%、<そう思わない>群 0.0%）である。教員に対する満足度が読み取れる。

#### (4) 授業環境について（項目 9・10）

この領域でも肯定的回答が多いが、とくに多かったものは、項目 9「この授業の開始時間・終了時間は、適切でした」(<そう思う>群 95.3%、<そう思わない>群 1.0%)である。また、項目 10「この授業で使用された ICT 機器は有効に活用できました」については 7.8%が「無記入又は該当なし」、に分類されているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かった場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかった場合に無記入であったものと推測される。

#### (5) 日本大学共通項目 (項目 11~16)

この領域は、他領域に比して否定的回答の割合が高いことが特徴であるが、全項目において肯定的回答が否定的回答を上回っている。項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」については、<そう思わない>群 13.2%、<そう思う>群 60.0%と最も否定的回答の割合が高くなっている。

この領域では、回答が<そう思う>群と<そう思わない>群とに還元されない質問項目も含まれている。項目 15「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修 (予習、復習、課題等) にどのくらい取り組みましたか」については、「1~2 時間」が 30.7%で最も多く、次いで「1 時間未満」が 28.4%となっている。また、項目 16「この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)」については、63.5%が「文献資料を閲覧・借りた」、30.7%が「予習・復習をした」と回答している。これらより、授業外での学修にかかる時間やその方法に関して、とくに大きな問題は見当たらないことがわかる。

### 3. コメント

全般的傾向としてはおおむね良好な結果となっている。

とくに四つの領域「自分の授業への姿勢について」(項目 1)、「授業内容について」(項目 2~5)、「教員について」(項目 6~8)、「授業環境について」(項目 9・10)については、全項目において<そう思う>群が<そう思わない>群を大幅に上回っており、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

また、日本大学共通項目 (項目 11~16) からは授業時間外における学修に関わる状況を読み取ることができる。他に比べて比較的否定的意見の割合が高かった項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」(<そう思わない>群 13.2%、<そう思う>群 60.0%) や、項目 15「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修 (予習、復習、課題等) にどのくらい取り組みましたか」の結果などから浮かび上がるのは、学生間での学修というよりも、個人研究に時間を費やす学生たちの姿である。今後も、学生たちが充実した研究時間を持つことができるように、良好な授業内容を継続していくことが必要とされる。

2017年度 大学院学生による授業評価アンケート(前期:調査なし、後期:2017年12月調査) 総合集計表

授業形式		百分率(%)	
実数(人)	計	実数(人)	計
講義形式	251	講義形式	84.8
演習形式	45	演習形式	15.2
無記入	0	無記入	0.0
計	296	計	100.0

  

所属専攻		百分率(%)	
実数(人)	計	実数(人)	計
文芸学	35	文芸学	11.8
映像芸術	72	映像芸術	24.3
造形芸術	82	造形芸術	27.7
音楽芸術	92	音楽芸術	31.1
舞台芸術	12	舞台芸術	4.1
無記入	2	無記入	0.7
計	296	計	100.0

  

学年		百分率(%)	
実数(人)	計	実数(人)	計
1年生	230	1年生	77.7
2年生	61	2年生	20.6
3年生	2	3年生	0.7
無記入	3	無記入	1.0
計	296	計	100.0

  

性別		百分率(%)	
実数(人)	計	実数(人)	計
男性	98	男性	33.1
女性	196	女性	66.2
無記入	2	無記入	0.7
計	296	計	100.0

実数(人)	百分率(%)					百分率(%)					再集計(2017年度調査)												
	強く 思う (+5)	どちらとも いえない (+3)	そう 思う (+2)	全くそう 思わない (+1)	無記入 又は 該当なし	強く 思う (+5)	どちらとも いえない (+3)	そう 思う (+2)	全くそう 思わない (+1)	無記入 又は 該当なし	1時間 以上 (3.5H)	2~3時 間 (2.5H)	1~2時 間 (1.5H)	1時間 未満 (0.5H)	取り組 んでい ない (0.0H)	無記入	計	1時間 以上 (%)	1時間 未満 (%)	そう 思う (%)	そう 思わ ない (%)	平均得点	
1. 私は、この授業にきちんと出席しました	94	174	28	0	0	296	31.8	58.8	0.0	0.0	100.0	90.5	0.0	4.22			90.5	0.0	4.22				
2. この授業は、シラバスに沿って進められていました	94	174	28	0	0	296	31.8	58.8	0.0	0.0	100.0	90.5	0.0	4.22			90.5	0.0	4.22				
3. この授業から、新しい知識・考え方や、疑問を学ぶことが出来ました	197	76	20	1	0	296	66.8	25.7	0.3	0.0	100.0	92.9	0.3	4.60			92.9	0.3	4.60				
4. この授業から、新しい知識・考え方や、疑問を学ぶことが出来ました	227	66	2	0	0	296	76.7	22.3	0.0	0.0	100.0	99.0	0.0	4.75			99.0	0.0	4.75				
5. この授業は、自分の研究または創作活動に役立ちました	182	97	16	0	1	296	61.5	32.8	0.3	0.0	100.0	94.3	0.3	4.55			94.3	0.3	4.55				
6. この授業を通して、教員の熱意を感じました	201	85	10	1	1	296	67.9	28.7	0.3	0.3	100.0	96.6	0.7	4.64			96.6	0.7	4.64				
7. この授業の教員は、学習目標をはっきり示しました	807	324	46	2	3	1184	68.2	27.4	0.2	0.3	100.0	95.7	0.4	4.63			95.7	0.4	4.63				
8. この授業の教員は、学習目標をばっちり示しました	243	72	6	0	0	296	82.1	15.9	0.0	0.0	100.0	98.0	0.0	4.80			98.0	0.0	4.80				
9. この授業の教員は、学習目標をばっちり示しました	213	72	9	1	1	296	72.0	24.3	0.3	0.3	100.0	96.3	0.7	4.67			96.3	0.7	4.67				
10. この授業の教員は、学習目標をばっちり示しました	221	63	7	3	1	296	74.7	21.3	1.0	0.3	100.0	96.3	1.4	4.69			96.3	1.4	4.69				
11. この授業の教員は、学習目標をばっちり示しました	677	182	22	4	2	888	76.2	20.5	0.5	0.2	100.0	96.8	0.7	4.72			96.8	0.7	4.72				
12. この授業の開始時間・終了時間は、適切でした	222	59	11	3	0	296	75.0	19.9	3.7	1.0	100.0	95.3	1.0	4.69			95.3	1.0	4.69				
13. この授業で使われたICT機器は有効に活用出来ました	162	53	55	2	23	296	54.7	17.9	18.6	0.7	100.0	78.8	1.1	4.37			78.8	1.1	4.37				
14. この授業で使われたICT機器は有効に活用出来ました	384	112	66	5	1	592	64.9	18.9	11.1	0.8	100.0	87.3	1.1	4.54			87.3	1.1	4.54				
15. この授業科目に関し、授業時間外に、担当教員に対し質問等ありましたか	124	77	65	15	13	296	41.9	26.0	22.0	5.1	100.0	68.4	9.5	3.97			68.4	9.5	3.97				
16. この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか	93	84	79	29	10	296	31.4	28.4	26.7	9.8	100.0	77.4	2.8	4.20			77.4	2.8	4.20				
17. 課題に対し、担当教員から学生へのフィードバックはありましたか	133	86	56	5	3	296	44.9	18.9	17.9	1.7	100.0	77.4	2.8	4.20			77.4	2.8	4.20				
18. 課題に対し、担当教員から学生へのフィードバックはありましたか	140	95	46	6	3	296	47.3	32.1	15.5	2.0	100.0	81.0	3.1	4.25			81.0	3.1	4.25				
19. 授業時間外の学修について、担当教員から具体的な示されましたか	490	342	246	55	29	1184	41.4	28.9	20.8	4.6	100.0	71.6	7.2	4.04			71.6	7.2	4.04				
20. この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間以外で学修にどのくらい取り組みましたか	47	26	91	84	30	296	15.9	30.7	28.4	10.1	100.0	59.0	41.0	0.88			59.0	41.0	0.88				

文献資料を閲覧・借りました		相互利用を利用した		全く利用していない		無記入		計		文献資料を閲覧・借りました		相互利用を利用した		全く利用していない		無記入		計	
実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)	実数(人)	百分率(%)
188	63.5	17	5.7	6	2.0	17	5.7	296	100.0	59	19.9	57	19.3	57	19.3	57	19.3	57	19.3
188	63.5	17	5.7	6	2.0	17	5.7	296	100.0	59	19.9	57	19.3	57	19.3	57	19.3	57	19.3

注1:再集計欄の「平均得点」は「そう思う」と「ややそう思う」の合計を「強く思う」と「ややそう思う」の人数で除した%で、時系列比較に耐える数値にしたものです。  
 注2:再集計欄の「平均得点」は「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点とした平均得点です。得点が高いほど、「そう思う」の方に寄っていることになる。  
 注3:問19の%は、総数(無記入+該当なし)を出したものを表す

### Ⅲ F D委員会活動記録および参考資料

平成 29 年

4 月 6 日（木）

第 1 回教授会に『学生による授業評価報告書-平成 28 年度-』を提出

野田慶人 F D 委員会委員長及び川上中央学務担当から資料の集計結果について報告があり、平成 29 年度も引き続き専任教員と非常勤講師の全員を対象として実施したい旨の発言があった。

5 月 11 日（木）

第 1 回 F D 委員会

学生による授業評価アンケートの件

例年通り、前期と後期に授業評価アンケートを実施する。

学生による授業評価アンケートに係る実施方法が決定され、実施期間の検討も行われた。

また、松島大学院担当（F D 委員会委員）から大学院生による授業評価アンケートの今年度後期からの実施に向け、実施方法等詳細を専攻主任会議及び大学院委員会を経て提案したい旨説明がなされた。

5 月 25 日（木）

第 4 回教授会において、野田慶人 F D 委員会委員長が F D 活動の意義等について説明し、第 1 回 F D 委員会で審議した「平成 29 年度学生による授業評価アンケート」の実施についての協力依頼を行った。この後、川上中央学務担当（F D 委員会委員）が資料に基づき実施要綱等について説明した。

7 月 3 日（月）～7 月 8 日（土）

「学生による授業評価」前期終了科目のアンケートを実施

10 月～11 月

前期終了科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。

10 月 26 日（木）

第 2 回 F D 委員会

## 1. 大学院の学生による授業評価アンケートの件

大学の監査等において、内部質保証システムの構築やP D C Aサイクルの確立を求められており、また「教学に関する全学的な基本方針」に盛り込まれたことを踏まえ、大学院学生を対象とする授業評価アンケートを実施する。

松島大学院担当(F D委員会委員)より、専攻主任会議及び執行部会での検討を経た実施方法やアンケート内容について、説明がなされ、実施期間については学部の授業評価アンケートと同時期に行う旨提案がなされた。提案どおり実施方法等詳細が決定された。

11月16日(木)

第12回教授会において、木村政司F D委員会委員長がF D活動の意義等について説明し、第2回F D委員会で審議した「平成29年度大学院学生による授業評価アンケート」の実施についての協力依頼を行った。この後、松島大学院担当(F D委員会委員)が資料に基づき実施要綱等について説明した。

12月5日(火)～12月11日(月)の7日間

※ 木曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月14日(木)実施も可

「大学院学生による授業評価」通年科目および後期科目のアンケートを実施

平成30年

1月

通年科目および後期科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。

1月～2月

全アンケート用紙(大学院含む)の集計

3月

集計結果報告書(大学院含む)の作成

4月

『学生による授業評価報告書-平成29年度-』を初回教授会で配布予定。

『学生による授業評価報告書-平成29年度-』を芸術学部ホームページに掲載予定。



平成29年度専任教員一覧

(1/4)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	担任科目/講義学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
写真学科	秋元 貴美子	写真基礎演習 I b	火	2~4	通年	所沢	21	1001	8101
写真学科	浅井 護	写真表現 I A (広告写真)	月	3~5	通年	江古田	16	1002	8102
写真学科	佐藤 英裕	写真基礎演習 I e	金	2~4	通年	所沢	21	1003	8103
写真学科	高橋 則英	写真史 II	水	1	後期	所沢	73	1004	8104
写真学科	西垣 仁美	写真作家作品研究 II	月	2	通年	江古田	29	1005	8105
写真学科	西垣 仁美	写真特別講座 II	水	2	前期	江古田	57	1005	8106
写真学科	甲田 謙一	電子画像概論	金	1	前期	所沢	62	1006	8107
写真学科	鈴木 孝史	写真技術 III	金	3~5	後期	江古田	5	1007	8108
写真学科	田中 里実	写真基礎演習 I c	水	2~4	通年	所沢	26	1008	8109
写真学科	穴吹 有希	写真基礎演習 I d	木	2~4	通年	所沢	20	1009	8110
写真学科	鳥海 早喜	写真作家作品研究 I	水	1	通年	所沢	35	1010	8111
写真学科	志賀 裕一	写真技術 I B-b	水	3~5	前期	所沢	24	1011	8112
映画学科	大谷 尚子	発声 III	火	3~4.5	通年	江古田	9	2001	8201
映画学科	奥野 邦利	映像表現・理論 II d	金	3	通年	所沢	10	2002	8202
映画学科	上倉 泉	音響基礎	木	2	前期	江古田	37	2003	8203
映画学科	古賀 太	映画芸術学	月	2	通年	所沢	146	2004	8204
映画学科	齊藤 裕人	映画演出 III a	木	2~3	通年	江古田	14	2005	8205
映画学科	鳥山 正晴	映像表現・理論 I b	月	3~4	通年	所沢	15	2006	8206
映画学科	松島 哲也	シナリオ作法 III a	月	3	通年	江古田	5	2007	8207
映画学科	宮崎 正弘	映像企画発想論	木	3	通年	江古田	10	2008	8208
映画学科	田島 良一	日本映画史 II	水	3	後期	所沢	63	2009	8209
映画学科	宮沢 誠一	演技指導実習 I	時間外		前期	所沢	27	2010	8210
映画学科	玉木 則順	映画特講 II	火	1	通年	江古田	28	2011	8211
映画学科	清水 和貴	総合制作演習 II	木	1	通年	江古田	29	2012	8212
映画学科	増田 治宏	映画技術 III	土	1	通年	江古田	27	2013	8213
映画学科	野村 建太	映像表現・理論 III e	水	1	通年	江古田	25	2014	8214
美術学科	大槻 孝之	彫刻 IV	月	4	後期	所沢	8	3001	8301
美術学科	笹井 祐子	版画作品研究	火	5	後期	所沢	14	3002	8302
美術学科	鞍掛 純一	彫刻 V	月	4	前期	江古田	7	3003	8303
美術学科	高橋 幸次	美術学 II	水	2	後期	江古田	40	3004	8304
美術学科	福島 唯史	絵画 I	月	3~5	前期	所沢	29	3005	8305
美術学科	有地 好登	版画 III	火	4	前期	江古田	9	3006	8306
美術学科	大庭 英治	絵画 VI	火	3	後期	江古田	11	3007	8307
美術学科	飯田 竜太	彫刻 V	月	3	前期	江古田	8	3008	8308
美術学科	坪井 麻衣子	絵画 II	金	4	後期	所沢	23	3009	8309
音楽学科	伊藤 弘之	音楽形式学	月	3~4	通年	所沢	85	4001	8401
音楽学科	伊藤 弘之	音楽学 I a	水	4	通年	所沢	32	4001	8402

平成29年度専任教員データ

(2/4)

所屬	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
音楽学科	伊藤 弘之	音楽学Ib	水	5	通年	所沢	43	4001	8403
音楽学科	今泉 久	指揮法演習	火	2	通年	江古田	11	4002	8404
音楽学科	萩原 貴子	室内楽I・II	金	4~5.5	通年	所沢	19	4003	8405
音楽学科	川上 央	サウンドデザイン演習	火	2	前期	江古田	16	4004	8406
音楽学科	田代 幸弘	ピアノ・副科ピアノ	月	1~3	通年	江古田	4	4005	8407
音楽学科	土野 研治	音楽療法研究I	金	1	前期	所沢	31	4006	8408
音楽学科	楊 麗貞	ピアノ・副科ピアノ	月	1.5~2	通年	所沢	3	4008	8410
音楽学科	齊田 正子	外国歌曲研究I	木	3	前期	江古田	16	4009	8411
音楽学科	齊田 正子	音楽学	木	2	通年	江古田	30	4009	8412
音楽学科	三戸 勇気	ゼミナールI・II	火	4	通年	江古田	10	4010	8413
音楽学科	三戸 勇気	イノベーション	土	3	前期	江古田	12	4010	8414
音楽学科	三戸 勇気	R&D研究	土	3	後期	江古田	7	4010	8415
音楽学科	竹田 香子	室内楽I・II	木	5	通年	所沢	12	4011	8416
文芸学科	青木 敬士	文芸研究III	水	4	通年	江古田	15	5001	8501
文芸学科	上田 薫	日本文化史	月	4	通年	江古田	39	5002	8502
文芸学科	楊 逸	文芸研究I	水	2	通年	所沢	11	5003	8503
文芸学科	山下 聖美	文芸特殊講義I	金	2	通年	江古田	22	5004	8504
文芸学科	佐藤 洋二郎	文芸研究IIIa	木	3	通年	江古田	7	5005	8505
文芸学科	清水 正	雑誌研究	木	3	通年	江古田	11	5006	8506
文芸学科	山本 雅男	文芸研究III	金	4	通年	江古田	6	5007	8507
文芸学科	上坪 裕介	文体論	木	2	通年	江古田	34	5008	8508
文芸学科	小野 永貴	図書館サービス概論	水	4	前期	所沢	51	5009	8509
文芸学科	谷村 順一	DTP実習III	金	1.5~2	通年	江古田	3	5010	8510
文芸学科	粕谷 光	文芸研究IV	水	3	通年	江古田	8	5011	8511
演劇学科	穴澤 万里子	演劇史II	月	3	後期	所沢	128	6001	8601
演劇学科	大久保 恵児	舞台照明演習	火	2	通年	所沢	11	6002	8602
演劇学科	大久保 恵児	総合実習IIA	棚外	棚外	前期	江古田	12	6002	8603
演劇学科	大久保 恵児	舞台技術実習I	棚外	棚外	通年	所沢	11	6002	8604
演劇学科	范 旅	東洋舞踊演習	金	2	通年	江古田	14	6004	8606
演劇学科	范 旅	総合実習IIB	棚外	棚外	前期	江古田	16	6004	8607
演劇学科	藤崎 周平	演技演習A・a・b	水	3~4	通年	所沢	41	6005	8608
演劇学科	丸茂 祐佳	舞踊学	火	2	後期	江古田	37	6006	8609
演劇学科	神永 光規	演出演習	水	3	通年	所沢	23	6007	8610
演劇学科	千早 正美	舞台技術演習	火	3	通年	所沢	73	6008	8611
演劇学科	原 一平	古典演劇研究II	水	4	前期	江古田	17	6009	8612
放送学科	兼高 聖雄	放送概論	月	1	通年	所沢	96	7001	8701
放送学科	鈴木 康弘	テレビ制作IIa・b	水	3~5	通年	所沢	41	7002	8702

## 平成29年度専任教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
放送学科	中町綾子	放送脚本論	金	2	通年	所沢	24	7003	8703
放送学科	野田慶人	卒業研究ゼミナールI	木	1	通年	江古田	2	7004	8704
放送学科	星野裕	作品研究VII	火	4	通年	江古田	60	7005	8705
放送学科	森中慎也	テレビ史	月	2	通年	所沢	105	7006	8706
放送学科	落合賢一	映像技術IIIa	金	3~4.5	通年	江古田	15	7007	8707
放送学科	安部裕	制作技術研究	火	1	通年	江古田	40	7008	8708
放送学科	茅原良平	音響制作演習a	金	4	前期	所沢	67	7009	8709
放送学科	茅原良平	放送特別講座I	水	5	前期	江古田	24	7009	8710
放送学科	金龍郎	作品研究V	金	3	通年	江古田	37	7010	8711
デザイン学科	木村政司	サイエンスコミュニケーション論I	水	2	前期	江古田	13	8001	8801
デザイン学科	熊谷廣己	図学I	月	2	前期	所沢	13	8002	8802
デザイン学科	桑原淳司	スペースデザインI	土	4~5	前期	所沢	19	8003	8803
デザイン学科	肥田不二夫	プロダクトデザインI	水	4~5	前期	所沢	20	8004	8804
デザイン学科	佐藤徹	インダストリアルデザイン論II	火	3	後期	所沢	20	8005	8805
デザイン学科	森香織	ビジュアルコミュニケーションV	火	4~5	後期	江古田	10	8006	8806
デザイン学科	笠井則幸	エディトリアルデザイン	金	4~5	後期	所沢	52	8007	8807
デザイン学科	長瀬浩明	エルゴノミクス概論I	水	3	前期	江古田	28	8008	8808
デザイン学科	向井知子	インタラクティブデザイン論I	月	2	後期	所沢	21	8009	8809
デザイン学科	石田純之助	アーキテクチャアルドローイング	水	3~4	前期	所沢	17	8010	8810
芸術教養課程(一般教育)	相川宏	国語学	月	3	通年	所沢	18	9001	8901
芸術教養課程(一般教育)	高久暁	日本の文化	水	5	前期	所沢	12	9002	8903
芸術教養課程(一般教育)	山本守和	情報II	月	2	後期	所沢	12	9003	8904
芸術教養課程(一般教育)	櫻井 敏	教育の歴史	水	1	後期	所沢	85	9004	8905
芸術教養課程(一般教育)	吉野大輔	人間の心理II	木	3	後期	所沢	140	9005	8906
芸術教養課程(外国語)	植月 恵一郎	英語II d-b	木	1	通年	所沢	22	9006	8907
芸術教養課程(外国語)	カレン・ミギー	Culture & Society	月	4	前期	所沢	14	9007	8908
芸術教養課程(外国語)	ジュリアン・マニング	英語IV t-a	水	3	通年	所沢	25	9008	8909
芸術教養課程(外国語)	堀 邦 維	英語IV p-d	金	3	通年	所沢	27	9009	8910
芸術教養課程(外国語)	木村三郎	フランス語IV	木	1	通年	所沢	13	9010	8911
芸術教養課程(外国語)	山内 淳	フランス語I	火	1	通年	所沢	9	9011	8912
芸術教養課程(外国語)	久保陽子	英語II l-b	木	1	通年	所沢	15	9012	8913
芸術教養課程(外国語)	須藤温子	芸術理論演習II	月	3	通年	江古田	23	9013	8914
芸術教養課程(体育)	加藤弘一	バドミントン	水	2	前期	所沢	19	9014	8915
芸術教養課程(体育)	松村悦博	ゴルフ	火	1	前期	所沢	16	9015	8916
芸術教養課程(体育)	小沢 徹	コンディショニング・トレーニング	金	3	前期	所沢	12	9016	8917

平成29年度専任教員データー

(4/4)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
文芸学専攻	青木敬士	文芸創作特論 I	月	3	通年	江古田	3	1001	8101
文芸学専攻	清水正	日本文芸特論 I	水	4	通年	江古田	2	1002	8102
文芸学専攻	山本雅男	文芸表現特論	火	5	通年	江古田	3	1004	8104
文芸学専攻	山下聖美	日本文芸特論 I	金	3	通年	江古田	3	1005	8106
文芸学専攻 (芸教)	堀邦維	外国文芸特論 I	水	3	通年	江古田	3	1006	8107
文芸学専攻 (芸教)	植月恵一郎	外国文芸特論 I	月	5	通年	江古田	2	1007	8108
映像芸術専攻 (写)	鈴木孝史	映像表現研究 II	木	3	通年	江古田	4	2001	8109
映像芸術専攻 (写)	高橋則英	写真特殊研究 II	月	4	通年	江古田	3	2002	8110
映像芸術専攻 (写)	甲田謙一	映像技術特殊研究 II	火	2	通年	江古田	4	2003	8111
映像芸術専攻 (映)	田島良一	映画史特論 A	火	4	通年	江古田	4	2004	8112
映像芸術専攻 (映)	大谷尚子	映像表現研究 II	火	1.5~2	通年	江古田	1	2005	8201
映像芸術専攻 (映)	村山匡一郎	映画史特論 B	金	2	通年	江古田	6	2006	8202
映像芸術専攻 (映)	玉木則順	映像技術特殊研究 II	木	3	通年	江古田	2	2008	8204
造形芸術専攻 (美)	大庭英治	造形芸術研究 II	月	2	通年	江古田	3	3001	8205
造形芸術専攻 (美)	高橋幸次	西洋美術史特論 II	月	3	後期	江古田	6	3004	8208
造形芸術専攻 (デ)	木村政司	造形芸術研究 II	金	1、4	通年	江古田	1	3006	8210
造形芸術専攻 (デ)	森香織	デザイン作品研究 IV	火	2	通年	江古田	3	3007	8211
造形芸術専攻 (デ)	熊谷廣己	造形芸術研究 I	火	1	通年	江古田	3	3009	8213
音楽芸術専攻	齊田正子	音楽表現研究 I	金	1.5~2	通年	江古田	5	4001	8214
音楽芸術専攻	楊麗貞	音楽表現研究 I	木	5~6.5	通年	江古田	1	4002	8301
音楽芸術専攻	萩原貴子	音楽表現研究 I	火	2~3.5	通年	江古田	1	4003	8302
音楽芸術専攻	土野研治	音楽心理学特論	月	2	通年	江古田	12	4004	8303
音楽芸術専攻	田代幸弘	音楽表現研究 II	金	1.5~2	通年	江古田	2	4005	8304
音楽芸術専攻	川上央	情報音楽特論	火	4	通年	江古田	7	4006	8305
音楽芸術専攻	今泉久	音楽作品研究	火	4	通年	江古田	3	4007	8306
舞台芸術専攻	范旅	舞踊特殊研究 B	火	4	通年	江古田	3	5001	8308
舞台芸術専攻	丸茂祐佳	舞台芸術特論	火	3	通年	江古田	3	5002	8309

平成29年度非常勤教員データ

(1/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	担任科目/開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
写真学科	赤木重文	写真色彩学応用	土	2	後期	所沢	39	1101	0101
写真学科	池田正一	写真表現研究Ⅱ	火	2	前期	江古田	36	1102	0102
写真学科	打林俊	写真史Ⅰ	木	1	前期	所沢	76	1104	0104
写真学科	小川重雄	写真表現Ⅳ	木	3~4	前期	江古田	21	1105	0105
写真学科	柏木善郎	写真表現ⅠB	金	3~5	通年	江古田	21	1107	0107
写真学科	柏崎秀実	写真表現Ⅲ	木	3~5	後期	江古田	14	1108	0108
写真学科	郡司秀明	写真印刷	水	1	前期	江古田	31	1109	0109
写真学科	小林光	写真表現Ⅰc	土	3~5	通年	江古田	15	1111	0111
写真学科	新ヶ江友也	写真表現研究Ⅰ	水	2	前期	江古田	31	1112	0112
写真学科	谷昭佳	写真表現研究Ⅷ(文化財写真)	土	2	前期	江古田	14	1113	0113
写真学科	豊田堅二	写真光学	土	3	前期	所沢	64	1114	0114
写真学科	小高美穂	写真表現研究Ⅲ	金	2	後期	江古田	14	1115	0115
写真学科	萩原義弘	ゼミナール	木	3~4	通年	江古田	10	1116	0116
写真学科	服部一人	写真基礎演習Ⅲ	金	3~4	通年	江古田	11	1117	0117
写真学科	原直久	ゼミナール	金	3~4	通年	江古田	3	1118	0118
写真学科	藤本ツトム	写真表現Ⅵ	水	3~4	前期	江古田	11	1119	0119
写真学科	松田義弘	ゼミナール	金	3~4	通年	江古田	5	1120	0120
写真学科	南岡秀男	写真基礎演習Ⅱd	木	2~4	通年	所沢	19	1121	0121
写真学科	渡辺幹夫	写真基礎演習Ⅲ	水	1~2	通年	江古田	3	1125	0125
映画学科	相内啓司	卒業研究d	金	4	通年	江古田	2	2101	0201
映画学科	青柳瑞樹	発声Ⅱ	金	4.5~5	通年	所沢	17	2103	0203
映画学科	飯山弘章	映画演技実習Ⅱa	月	3~4.5	通年	江古田	19	2105	0205
映画学科	磯村純	演技指導実習Ⅱb	水	1.5~2	通年	江古田	13	2107	0207
映画学科	伊藤健人	洋舞Ⅲb	木	1.5~2	通年	江古田	11	2108	0208
映画学科	いとう斗士八	映像表現・理論Ⅲb	火	3~4	通年	江古田	5	2109	0209
映画学科	井上真介	映画演出Ⅰc-1	火	2	通年	所沢	8	2110	0210
映画学科	上野耕路	音響表現c	火	3~4	前期	江古田	5	2111	0211
映画学科	漆澤その子	洋舞Ⅱb	棚外	棚外	通年	所沢	19	2112	0212
映画学科	岡芳郎	映像表現・理論Ⅱb	金	3~4	通年	所沢	6	2115	0215
映画学科	岡島尚志	映画特講Ⅵ	月	2	通年	江古田	27	2116	0216
映画学科	奥村賢	ドキュメンタリー映画史	月	1	通年	江古田	27	2118	0218
映画学科	加田斎	洋舞Ⅰb	土	1.5~2	通年	所沢	12	2119	0219
映画学科	片渕須直	アニメーションⅠa・b	火	3~5	通年	江古田	9	2120	0220
映画学科	小林要	演技指導実習Ⅰb	土	1~3	前期	所沢	24	2126	0226
映画学科	小林雄次	映像表現・理論Ⅱf	金	3~4	通年	所沢	7	2127	0227
映画学科	佐藤博昭	映像メディア論	金	2	通年	江古田	13	2130	0230
映画学科	眞道正樹	録音機器b	水	4	通年	江古田	17	2132	0232

## 平成29年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
映画学科	鈴木昭彦	映画技術Ⅲc	火	5～6	通年	江古田	5	2133	0233
映画学科	花柳貴啓	日舞Ⅰb	土	1.5～2	通年	所沢	11	2134	0234
映画学科	金子ありさ	シナリオ作法Ⅰc	木	3	通年	所沢	9	2135	0235
映画学科	鈴木元	シナリオ作法Ⅰd	木	3	通年	所沢	7	2136	0236
映画学科	鈴木智美	日舞Ⅱa	土	3～4.5	通年	所沢	17	2137	0237
映画学科	鈴木美康	映画フィルム概論Ⅰ	月	3	前期	所沢	42	2138	0238
映画学科	曾根幸子	前衛映画史	水	3	通年	江古田	4	2139	0239
映画学科	高橋聡	撮影研究Ⅰc	月	3	通年	江古田	20	2140	0240
映画学科	田中廣太郎	映像メディア演習	水	4～5	後期	所沢	29	2142	0242
映画学科	谷篤	音楽Ⅲ	水	4～5.5	通年	江古田	9	2143	0243
映画学科	谷潤子	音楽Ⅱa	金	3～4.5	通年	所沢	17	2144	0244
映画学科	谷川創平	映画技術Ⅰa-2	火	3	通年	所沢	14	2145	0245
映画学科	谷口正晃	映像表現・理論Ⅰe	月	3～4	通年	所沢	13	2146	0246
映画学科	千葉実	映画特講Ⅶ	木	2	通年	江古田	25	2148	0248
映画学科	津堅信之	アニメーションⅡ	木	1.5～2	通年	江古田	11	2149	0249
映画学科	出口忠夫	映画技術論	水	1	通年	江古田	41	2150	0250
映画学科	手塚昌明	シナリオ作法Ⅱa	木	2	通年	所沢	7	2151	0251
映画学科	暉峻創三	外国映画史Ⅲ	月	3	前期	江古田	25	2152	0252
映画学科	富田美香	映像特別講座Ⅰ	月	5	前期	江古田	12	2153	0253
映画学科	中島美緒	映画技術Ⅱb	金	2	通年	所沢	5	2155	0255
映画学科	丹野郁弓	映画演技基礎	月	4～5.5	通年	所沢	22	2156	0256
映画学科	野地朱真	CGI演習Ⅰ	金	4～5	前期	江古田	15	2160	0260
映画学科	野村康治	映像心理学	月	5	通年	江古田	23	2161	0261
映画学科	橋本勝次	音楽表現a	火	3～4	前期	江古田	5	2162	0262
映画学科	福田卓郎	シナリオ作法Ⅰa	木	3	通年	所沢	6	2164	0264
映画学科	鷺谷花	映画特講Ⅴ	木	3	通年	江古田	33	2166	0266
映画学科	淵上拳	撮影研究Ⅰa	月	3	通年	江古田	22	2167	0267
映画学科	古厩智之	シナリオ作法Ⅰb	木	3	通年	所沢	7	2168	0268
映画学科	皆川智之	映画演出Ⅰc-1	火	2	通年	所沢	4	2169	0269
映画学科	山口豊	撮影研究Ⅱ	月	4～5	通年	江古田	21	2171	0271
映画学科	山田均	映画技術Ⅱa-2	土	3	通年	所沢	8	2172	0272
映画学科	和田光信	映画技術Ⅰb-2	火	3	通年	所沢	14	2173	0273
映画学科	渡邊大輔	映画特講Ⅲ	月	4	通年	江古田	29	2174	0274
映画学科	渡部実	映画鑑賞批評Ⅱ	水	4～6	後期	所沢	16	2175	0275
映画学科(兼任)	横田正夫	映画特講Ⅳ	火	4	通年	江古田	3	2176	0276
美術学科	赤木範陸	古典技法	火	5	前期	江古田	6	3101	0301
美術学科	荒井雄三	美術史概論ⅠA	木	2	前期	所沢	45	3102	0302

平成29年度非常勤教員データ

(3/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	担任科目/講義学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
美術学科	栗田大輔	解剖学 I	木	5	前期	江古田	22	3103	0303
美術学科	大石薫	美術特別研究 II	水	5	前期	江古田	9	3104	0304
美術学科	大熊敏之	日本美術史 II	金	2	後期	江古田	17	3106	0306
美術学科	小倉洋一	美術作品研究 III	水	2	前期	所沢	11	3107	0307
美術学科	金井則夫	美術科教育法 III	木	1	後期	江古田	17	3108	0308
美術学科	木下晋	絵画 VI	火	3	後期	江古田	11	3109	0309
美術学科	海崎三郎	彫刻 III	木	3	前期	所沢	8	3110	0310
美術学科	河野実	版画概論 I	月	5	前期	江古田	1	3111	0311
美術学科	小林未央子	美術作品研究 II	土	2	後期	所沢	43	3112	0312
美術学科	鷹尾俊一	彫刻 VIII	火	4	後期	江古田	9	3115	0315
美術学科	宮崎文子	版画 IV	水	4	後期	江古田	8	3116	0316
美術学科	内藤正人	美術作品研究 V	火	3	前期	江古田	16	3117	0317
美術学科	西尾彩	美術特別講座 II	金	5	前期	江古田	5	3118	0318
美術学科	平林洋	彫刻 III	水	3	前期	所沢	8	3120	0320
美術学科	藤井匡	美術作品研究 VII	木	2	前期	江古田	76	3121	0321
美術学科	前田滋人	美的構成研究 I	金	2	前期	江古田	20	3123	0323
美術学科	松下悟	版画 III	火	3	前期	江古田	8	3124	0324
美術学科	望月集	工芸演習 I	木	4~5	前期	所沢	19	3128	0328
美術学科	横尾哲生	工芸科教育法 I	土	4	前期	江古田	6	3130	0330
美術学科	渡辺有葵	絵画 VI	木	4	後期	江古田	5	3131	0331
美術学科 (客員)	金子啓明	日本美術史 III	土	3	前期	江古田	17	3133	0333
音楽学科	菱沼尚子	音楽作品分析	水	2	後期	江古田	23	4102	0402
音楽学科	板倉駿夫	室内学	金	5~6	通年	江古田	10	4103	0403
音楽学科	稲川榮一	吹奏楽	火	5~6.5	通年	江古田	19	4105	0405
音楽学科	岩波孝昌	日本の伝統音楽研究	土	4	前期	江古田	14	4107	0407
音楽学科	右近大次郎	オーケストラ	月	5~6.5	通年	江古田	23	4108	0408
音楽学科	白井隆子	ピアノ・副科ピアノ	水	1~3	通年	所沢	5	4110	0410
音楽学科	江上孝則	オペラ I	月	1.5~2	通年	所沢	12	4111	0411
音楽学科	江澤隆行	オペラ I	月	1.5~2	通年	所沢	12	4112	0412
音楽学科	江間孝子	音楽教育研究 I	木	2	通年	所沢	15	4113	0413
音楽学科	田村由貴絵	声楽・副科声楽	月	4~5.5	通年	江古田	6	4115	0415
音楽学科	大木孝雄	音楽特殊研究 III	火	4	通年	江古田	8	4116	0416
音楽学科	大槻秀一	音楽教育研究 II	金	4	通年	江古田	10	4118	0418
音楽学科	菊池百合子	伴奏法	金	1.5~2	通年	江古田	11	4119	0419
音楽学科	小川類	フーガ	火	4	通年	所沢	5	4120	0420
音楽学科	加藤美知子	音楽療法実習 I	木	3~4.5	通年	江古田	8	4121	0421
音楽学科	金田典子	ソルフェージュ I	木	1	通年	所沢	21	4122	0422

## 平成29年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名		曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
		指定科目名	指定科目名							
音楽学科	川上 勝功	合唱		月	3	通年	江古田	22	4123	0423
音楽学科	川本 敬治	指揮法演習		火	3	通年	江古田	11	4125	0425
音楽学科	北岡 晃子	音楽文献原典講読Ⅱ		金	3	後期	江古田	6	4126	0426
音楽学科	国越 純子	ピアノ・副科ピアノ		月	4~5.5	通年	所沢	3	4127	0427
音楽学科	小島 好弘	伴奏法		月	1~2.5	通年	江古田	36	4128	0428
音楽学科	小林 純生	作曲・副科作曲		金	4.5~5	通年	江古田	10	4129	0429
音楽学科	小林 隆一	作曲・副科作曲		木	1~3	通年	江古田	5	4130	0430
音楽学科	駒澤 大介	レコーディング演習B		土	2	前期	江古田	9	4131	0431
音楽学科	齊藤 厚子	音楽科教育法Ⅱa		木	5	前期	江古田	21	4132	0432
音楽学科	佐々木 伸	声楽・副科声楽		水	2~4	通年	江古田	9	4133	0433
音楽学科	佐藤 紀雄	弦楽器・副科弦楽器		火	1~2.5	通年	所沢	2	4135	0435
音楽学科	澤崎 眞彦	音楽教育学		金	2	通年	所沢	16	4136	0436
音楽学科	品川 政治	管打楽器・副科管打楽器(CI)		金	2~4	通年	所沢	3	4137	0437
音楽学科	篠田 昌伸	和声Ⅲ		木	5	通年	江古田	3	4139	0439
音楽学科	清水 泰博	ゼミナールⅠ・Ⅱ		土	1	通年	江古田	5	4141	0441
音楽学科	庄司 知史	管打楽器・副科管打楽器(ob)		木	4~5.5	通年	所沢	4	4142	0442
音楽学科	菅原 淳	管打楽器・副科管打楽器		水	1~3	通年	江古田	3	4144	0444
音楽学科	関 洋子	ピアノ・副科ピアノ		月	1.5~2	通年	所沢	6	4145	0445
音楽学科	高木 雄司	室内楽		木	4~5.5	通年	江古田	9	4146	0446
音楽学科	井上 淑子	弦楽器・副科弦楽器(Vn)		金	1~3	通年	所沢	6	4147	0447
音楽学科	高仲 広	作曲・副科作曲		月	2~3.5	通年	江古田	11	4148	0448
音楽学科	高橋 千佳子	ソルフェージュⅢ		月	3	通年	江古田	6	4149	0449
音楽学科	田代 詞生	指揮法演習		木	2	通年	江古田	21	4150	0450
音楽学科	橘 晋太郎	作曲・副科作曲Ⅰ		月	3~4.5	通年	江古田	8	4151	0451
音楽学科	鶴野 桂子	ピアノ・副科ピアノ		土	4~5.5	通年	所沢	3	4152	0452
音楽学科	徳田 敏子	ピアノ・副科ピアノ		金	3~4.5	通年	江古田	2	4153	0453
音楽学科	永戸 恭子	ピアノ・副科ピアノ		水	1~3	通年	江古田	6	4155	0455
音楽学科	中西 宣人	ゼミナールⅠ・Ⅱ		金	3	通年	江古田	2	4156	0456
音楽学科	中橋 愛生	音楽特殊研究Ⅰ		金	2	前期	江古田	6	4157	0457
音楽学科	新村 和子	ピアノ・副科ピアノ		水	4~5.5	通年	江古田	3	4159	0459
音楽学科	新田 幹男	管打楽器・副科管打楽器(Tb)		月	4~5.5	通年	江古田	5	4160	0460
音楽学科	袴田 和泉	ピアノ・副科ピアノ		土	1~2.5	通年	所沢	6	4161	0461
音楽学科	萩原 晴子	和声ⅡB		月	2	通年	所沢	16	4162	0462
音楽学科	長谷川 裕美子	音楽特殊研究Ⅲ		木	2	通年	江古田	17	4163	0463
音楽学科	花岡 詠二	ジャズ研究		木	4	後期	江古田	109	4164	0464
音楽学科	原 澤 浩	ゼミナールⅠ・Ⅱ		土	5	通年	江古田	3	4165	0465
音楽学科	原 田 圭	日本歌曲研究		木	4	前期	江古田	23	4166	0466



平成29年度非常勤教員データ

(5/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	授業科目/開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
音楽学科	藤原 亜美	ピアノ・副科ピアノ	木	2.5~3	通年	江古田	5	4167	0467
音楽学科	藤村 京子	ピアノ・副科ピアノ	水	1~5.5	通年	所沢	11	4171	0471
音楽学科	二俣 泉	音楽療法演習Ⅱ	金	4	通年	所沢	10	4172	0472
音楽学科	古澤 泉	声楽・副科声楽	火	2~4	通年	江古田	8	4173	0473
音楽学科	本田 聖嗣	ピアノ・副科ピアノ	木	1~3	通年	所沢	7	4174	0474
音楽学科	松井 保雄	音楽科教育法Ⅰa	水	2	前期	江古田	16	4176	0476
音楽学科	高木 綾子	管打楽器・副科管打楽器(FI)	月	4~5.5	通年	江古田	3	4177	0477
音楽学科	松村 エリナ	弦楽器・副科弦楽器	水	3.5~4	通年	江古田	10	4178	0478
音楽学科	松本 明	ピアノ・副科ピアノ	月	4.5~5	通年	江古田	5	4179	0479
音楽学科	丸山 匡子	室内楽	木	3.5~4	通年	江古田	6	4180	0480
音楽学科	茂木 一衛	音楽史Ⅵ	月	4	後期	江古田	30	4182	0482
音楽学科	茂手木 潔子	音楽史Ⅱ	木	1	前期	江古田	58	4183	0483
音楽学科	森久保 真佐子	ピアノ・副科ピアノ	土	5~6.5	通年	江古田	3	4184	0484
音楽学科	守山 光三	管打楽器・副科管打楽器(Hr)	火	2~3.5	通年	江古田	3	4185	0485
音楽学科	小澤 由佳	作曲論Ⅱ	月	2	後期	江古田	19	4187	0487
音楽学科	山口 慶子	音楽療法特殊研究Ⅰ	木	5	前期	所沢	12	4188	0488
音楽学科	山下 晃弘	音楽療法特殊研究Ⅲ	金	3	後期	江古田	8	4189	0489
音楽学科	湯浅 篤	ゼミナールⅠ・Ⅱ	土	5	通年	江古田	6	4190	0490
音楽学科	横内 園子	声楽・副科声楽	金	2~3.5	通年	江古田	12	4191	0491
音楽学科	吉田 塩子	ピアノ・副科ピアノ	月	1~2.5	通年	江古田	3	4192	0492
音楽学科	八重田 美衣	音楽療法研究Ⅲ	月	4	前期	江古田	8	4195	0495
音楽学科	早稲田 みな子	ポピュラー音楽研究	水	2	前期	江古田	16	4196	0496
音楽学科	渡辺 圭一	教育用楽器等合奏法d	水	5~6.5	前期	江古田	16	4197	0497
音楽学科(研究所)	寺田 悦子	ピアノ・副科ピアノ	火	3.5~4	通年	江古田	3	4198	0498
文芸学科	浅沼 璞	文芸研究Ⅱ	火	4	通年	所沢	2	5102	0502
文芸学科	多岐 祐介	外国文芸史Ⅰ	水	3	通年	所沢	58	5103	0503
文芸学科	石坂 雅彦	書道	火	2,3	通年	江古田	12	5104	0504
文芸学科	井出 彰	文芸研究Ⅲ	水	5	通年	江古田	6	5105	0505
文芸学科	大和田 守	文芸創作実習Ⅱ	月	4	通年	所沢	6	5106	0506
文芸学科	岡崎 正隆	編集演習	火	5	通年	江古田	2	5107	0507
文芸学科	高原 英理	ミステリー小説論	火	4	後期	所沢	27	5108	0508
文芸学科	加藤 宗哉	文芸研究Ⅱ	木	4	通年	所沢	7	5109	0509
文芸学科	工藤 隆雄	文芸研究Ⅳ	月	3	通年	江古田	2	5110	0510
文芸学科	小嵐 九八郎	創作論Ⅲ	金	5	通年	江古田	46	5111	0511
文芸学科	牧野 節子	児童文学論	水	4	通年	江古田	42	5112	0512
文芸学科	窪田 尚	文芸研究Ⅱ	土	3	通年	所沢	6	5113	0513
文芸学科	久保田 めぐみ	漢文学	土	1	通年	江古田	23	5114	0514

## 平成29年度非常勤教員データ

所屬	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
文芸学科	小柳安夫	文芸研究Ⅲ	土	4	通年	江古田	3	5115	0515
文芸学科	此経啓助	文芸特殊講義Ⅵ	木	3	通年	江古田	26	5116	0516
文芸学科	近藤洋太	創作論Ⅰ	水	4	通年	所沢	42	5117	0517
文芸学科	志賀公江	文芸研究Ⅳ	月	3	通年	江古田	8	5118	0518
文芸学科	篠原広高	文芸特別講座Ⅰ	木	5	前期	江古田	48	5119	0519
文芸学科	下原敏彦	文芸研究Ⅳ	金	4	通年	江古田	2	5120	0520
文芸学科	杉原志啓	文芸特殊講義Ⅴ	水	3	通年	江古田	26	5121	0521
文芸学科	高杉玲子	戯曲研究	木	2	通年	江古田	15	5122	0522
文芸学科	高橋至	文芸研究Ⅳ	火	4	通年	江古田	2	5123	0523
文芸学科	高橋幸治	文芸研究Ⅳ	木	4	通年	江古田	7	5124	0524
文芸学科	田口孝夫	翻訳文学論	火	4	通年	江古田	4	5125	0525
文芸学科	犬木加奈子	マンガ実習 <sup>a</sup>	金	4~5.5	通年	江古田	11	5126	0526
文芸学科	唐須教光	文芸研究Ⅳ	月	4	通年	江古田	6	5127	0527
文芸学科	福島泰樹	詩歌論	月	5	通年	江古田	19	5130	0530
文芸学科	森本謙子	原書講読Ⅳ	月	3	通年	江古田	5	5132	0532
文芸学科	山崎行太郎	エッセイ研究	金	5	通年	江古田	18	5133	0533
文芸学科	山中剛史	文学概論	火	4	通年	所沢	21	5134	0534
文芸学科	吉川次郎	シナリオ研究	木	4	通年	江古田	53	5135	0535
文芸学科	吉田真	文芸研究Ⅱ	月	2	通年	所沢	3	5136	0536
文芸学科(研究所)	村上玄一	出版文化論	木	3	通年	所沢	34	5137	0537
演劇学科	加藤みや子	西洋舞踊実習Ⅱ	水	3~4.5	通年	所沢	19	6101	0601
演劇学科	石井浩美	総合実習ⅡB	棚外	棚外	前期	江古田	1	6102	0602
演劇学科	上田淳子	舞台装置実習Ⅱ	木	4.5~5	通年	所沢	9	6103	0603
演劇学科	奥山緑	演劇プロデュース演習	火	2	通年	江古田	20	6105	0605
演劇学科	榎屋一之	企画制作研究Ⅲ	木	3	後期	江古田	24	6106	0606
演劇学科	加瀬隆純	舞台照明実習Ⅱ	水	3~4.5	通年	所沢	15	6107	0607
演劇学科	加藤直	総合実習ⅡA	棚外	棚外	前期	江古田	7	6108	0608
演劇学科	川村毅	劇作実習Ⅱ	月	4.5~5	通年	所沢	13	6110	0610
演劇学科	木佐貫邦子	西洋舞踊演習B	月	2	通年	所沢	35	6111	0611
演劇学科	北寄崎高	舞台照明実習Ⅲ	月	3~4.5	通年	所沢	7	6112	0612
演劇学科	桐山知也	総合実習ⅢA	棚外	棚外	後期	江古田	15	6113	0613
演劇学科	楠美奈生	演劇特殊実習ⅡA	火	1.5~2	通年	江古田	8	6114	0614
演劇学科	兄玉信	古典演劇研究Ⅰ	月	2	後期	江古田	9	6115	0615
演劇学科	小林敬	総合実習ⅡA	棚外	棚外	前期	江古田	1	6116	0616
演劇学科	小森谷徹	演劇特殊研究Ⅴ	水	4	前期	江古田	20	6117	0617
演劇学科	花柳せいら	上演実習ⅡC	火	3~4	通年	江古田	3	6118	0618
演劇学科	齋藤浩樹	装置研究	木	2	前期	江古田	85	6119	0619

平成29年度非常勤教員一覧

(7/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
演劇学科	花崎 攝	ゼミナールⅢB	火	4	通年	江古田	27	6120	0620
演劇学科	佐藤 綾子	演劇特殊研究Ⅵ	火	3	前期	江古田	41	6121	0621
演劇学科	佐藤 正文	演技実習Ⅰa	木	3~4.5	通年	所沢	19	6123	0623
演劇学科	山海 隆弘	音響効果演習	棚外	棚外	前期	所沢	18	6124	0624
演劇学科	花柳 秀衛	日本舞踊演習B	木	2	通年	所沢	51	6125	0625
演劇学科	七字 英輔	現代演劇研究Ⅰ	木	2	後期	江古田	29	6126	0626
演劇学科	西田 子	演劇教育論Ⅰ	水	2	後期	江古田	20	6127	0627
演劇学科	高萩 宏	企画制作研究Ⅱ	月	5	前期	江古田	12	6129	0629
演劇学科	高橋 いさを	劇作実習Ⅰ	火	4.5~5	通年	所沢	14	6130	0630
演劇学科	高橋 英哉	舞台照明実習Ⅰ	木	3~4.5	通年	所沢	14	6132	0632
演劇学科	田代 利之	舞台技術実習Ⅰ	棚外	棚外	通年	所沢	7	6134	0634
演劇学科	田中 麻衣子	総合実習ⅣA	棚外	棚外	前期	江古田	2	6136	0636
演劇学科	知念 正文	劇作実習Ⅲ	月	3~4.5	通年	所沢	13	6138	0638
演劇学科	戸田 宗宏	企画制作演習	火	4	通年	所沢	18	6141	0641
演劇学科	中島 基治	総合実習ⅡA	棚外	棚外	前期	江古田	8	6143	0643
演劇学科	長島 確	企画制作研究Ⅰ	木	2	後期	江古田	57	6144	0644
演劇学科	永利 真弓	総合実習ⅡB	棚外	棚外	前期	江古田	2	6146	0646
演劇学科	中村 太郎	演出実習Ⅳ	金	1~2.5	通年	所沢	10	6147	0647
演劇学科	西川 箕乃助	日本舞踊実習Ⅲ	水	4~5.5	通年	所沢	6	6148	0648
演劇学科	原 剛	総合実習Ⅰc	棚外	棚外	後期	所沢	4	6149	0649
演劇学科	下 錦吉	演劇特殊実習Ⅰ	月	1.5~2	通年	江古田	14	6150	0650
演劇学科	古川 雅之	舞台装置実習Ⅰ	木	3~4.5	通年	所沢	7	6151	0651
演劇学科	堀 登	西洋舞踊演習A	木	3	通年	所沢	20	6152	0652
演劇学科	升田 尚宏	特殊演習Ⅳ	木	4	前期	江古田	11	6154	0654
演劇学科	松井 憲太郎	企画制作実習Ⅰ	火	1~2.5	通年	所沢	18	6155	0655
演劇学科	松澤 慶信	舞踊論Ⅱ	木	2	前期	江古田	20	6157	0657
演劇学科	松永 雅彦	西洋舞踊実習Ⅲ	火	3~4.5	通年	所沢	15	6158	0658
演劇学科	水野 慶子	舞台扮装演習	棚外	棚外	前期	所沢	26	6159	0659
演劇学科	八木橋 貴之	舞台装置実習Ⅲ	火	1.5~2	通年	所沢	5	6161	0661
演劇学科	山北 史郎	舞台技術研究Ⅱ	木	3	前期	江古田	74	6162	0662
演劇学科	山田 和也	演劇特殊実習ⅡB	火	1~2.5	通年	江古田	8	6163	0663
演劇学科	山田 潤一	総合実習ⅡB	棚外	棚外	前期	江古田	1	6164	0664
演劇学科	藤間 恵都子	日本舞踊実習Ⅰ	月	4.5~5	通年	所沢	7	6166	0666
演劇学科	山本 健一	作家作品研究Ⅱ	木	3	前期	江古田	43	6167	0667
演劇学科	梁 仁榮	舞台装置演習	月	1	通年	所沢	9	6168	0668
演劇学科	渡辺 弘	企画制作実習Ⅲ	月	1.5~2	通年	所沢	11	6170	0670
演劇学科	渡沼 玲史	舞踊史Ⅱ	水	5	後期	所沢	38	6171	0671

## 平成29年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
放送学科	浅利光昭	放送事業研究	土	2	通年	江古田	7	7101	0701
放送学科	阿部健彦	音響技術Ⅰa, b	土	3~5	後期	所沢	19	7102	0702
放送学科	今宿裕昭	広告とマーケティング戦略	火	5	通年	江古田	24	7103	0703
放送学科	岩橋正彦	放送特殊研究Ⅴ	月	4	通年	江古田	25	7104	0704
放送学科	上埜嘉雄	放送特殊研究Ⅱ	水	2	通年	江古田	13	7105	0705
放送学科	植松晃一	照明演習	木	5	通年	江古田	26	7106	0706
放送学科	江利川滋	視聴者調査論	土	4	通年	江古田	11	7107	0707
放送学科	小川貢一	放送契約論	土	3	通年	江古田	10	7108	0708
放送学科	川喜田尚	番組編成論	木	5	通年	江古田	34	7109	0709
放送学科	小林偉	スポーツ番組研究	水	4	通年	江古田	20	7111	0711
放送学科	小見山佳典	ラジオ演出論	土	3	通年	所沢	30	7112	0712
放送学科	坂本衛	放送特殊研究Ⅴ	金	2	通年	江古田	4	7113	0713
放送学科	椎名達人	情報通信ビジネス	水	4	通年	江古田	7	7114	0714
放送学科	清水誠	ラジオの編成と制作	火	2	通年	江古田	12	7115	0715
放送学科	高橋陽一郎	テレビ演出論	土	1	通年	所沢	42	7116	0716
放送学科	高村裕	ニュース分析Ⅱ	火	3	通年	江古田	37	7117	0717
放送学科	田中千恵	ラジオ制作Ⅲa・b	土	3~5	通年	江古田	13	7118	0718
放送学科	塚本茂	ラジオ史	月	2	通年	所沢	73	7119	0719
放送学科	鶴保正明	コピー・コンテ演習Ⅰ	木	3	通年	所沢	22	7120	0720
放送学科	富川元文	卒業研究ゼミナールⅡ	木	3	通年	江古田	5	7121	0721
放送学科	成田はじめ	テレビ企画構成演習Ⅱ	水	4	通年	江古田	2	7122	0722
放送学科	浜野璋彦	放送美術論	土	2	通年	江古田	21	7123	0723
放送学科	東多江子	脚本演習b	水	4	後期	所沢	6	7124	0724
放送学科	藤田厚生	音響技術論Ⅰ	木	2	通年	所沢	19	7125	0725
放送学科	藤森いずみ	脚本実習Ⅰa	金	3~4.5	通年	所沢	7	7126	0726
放送学科	松葉直彦	テレビ制作Ⅲb	火	4.5~5	通年	江古田	11	7127	0727
放送学科	丸山顕	作品研究Ⅳ	水	5	通年	江古田	11	7128	0728
放送学科	三原治	作品研究Ⅱ	土	4	通年	所沢	19	7129	0729
放送学科	三宅恵介	放送特殊研究Ⅱ	金	4	通年	江古田	22	7130	0730
放送学科	宮原いくこ	ラジオ企画構成演習Ⅱ	木	2	通年	江古田	18	7131	0731
放送学科	村上孝麿	映像技術Ⅱa・b	土	3~5	通年	所沢	23	7132	0732
放送学科	本橋春紀	放送制度論	土	2	通年	所沢	29	7133	0733
放送学科	八木康夫	放送特殊研究Ⅰ	木	5	通年	江古田	9	7134	0734
放送学科	矢谷健一	CMⅢ	金	4~5.5	通年	江古田	20	7135	0735
放送学科	山根恒平	放送特殊研究Ⅶ	火	2	通年	江古田	10	7136	0736
放送学科	山本索	ラジオ企画構成演習Ⅰ	土	2	通年	所沢	13	7137	0737
放送学科	小林智美	作品研究Ⅸ	火	4	通年	江古田	9	7138	0738

平成29年度非常勤教員データ

(9/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	担任科目/講義学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
放送学科(兼担)	仲川 秀樹	放送社会学	金	1	通年	所沢	18	7139	0739
放送学科(特任)	近藤 サト	アナウンス実習IIa・b	木	3~5	通年	江古田	19	7140	0740
放送学科(客員)	野末 敏明	放送特殊研究IX	金	3	通年	江古田	13	7141	0741
デザイン学科	東 利恵	アーキテクチャデザインIV	木	3~4	前期	江古田	12	8101	0801
デザイン学科	池田 まゆみ	美術史概論	木	2	前期	所沢	84	8103	0803
デザイン学科	石黒 猛	インタラクティブデザインV	金	3~4	前期	江古田	1	8104	0804
デザイン学科	井田 幸彦	インタラクティブデザインIII	木	4~5	前期	江古田	25	8105	0805
デザイン学科	井上 勝夫	建設設備	月	2	後期	江古田	13	8107	0807
デザイン学科	井原 靖章	ビジュアルコミュニケーションIV	土	4~5	前期	江古田	15	8108	0808
デザイン学科	辰野 しずか	プロダクトデザインII	木	4~5	後期	所沢	20	8109	0809
デザイン学科	太田 隆司	テクニカルイラストレーションI	木	3~4	前期	江古田	27	8110	0810
デザイン学科	大沼 敦	インタラクティブデザインI	木	4~5	前期	所沢	19	8111	0811
デザイン学科	荻野 瑠衣	サイエンスコミュニケーションII	水	2	後期	江古田	11	8112	0812
デザイン学科	片岡 篤	製図Ia	火	3~5	前期	所沢	57	8113	0813
デザイン学科	河東 義之	西洋建築史	水	3	前期	江古田	16	8116	0816
デザイン学科	木村 卓	メダイアインノベーションI	火	2~3	前期	江古田	14	8117	0817
デザイン学科	渋木 秀二	モデリング	土	3~4	前期	所沢	17	8118	0818
デザイン学科	高取 邦和	アーキテクチャデザインVI	金	4~5	後期	江古田	8	8119	0819
デザイン学科	谷口 聡子	製図IIb	火	3~5	後期	所沢	49	8120	0820
デザイン学科	タムラ サトル	表現思考基礎	月	4~5	前期	所沢	32	8121	0821
デザイン学科	中島 安貴輝	タイポグラフィックデザイン	水	3~4	前期	所沢	34	8123	0823
デザイン学科	中村 翼	CAD I	火	4~5	前期	江古田	21	8124	0824
デザイン学科	布目 幹人	プロモーションデザインI	金	4~5	前期	江古田	42	8126	0826
デザイン学科	馬場 了	デザインマネジメント論I	火	2	前期	江古田	32	8127	0827
デザイン学科	比賀 多恵	コンピュータ基礎Ia	月	2~3	前期	所沢	34	8128	0828
デザイン学科	松本 有	メカトロニクス概論I	木	2	前期	所沢	10	8129	0829
デザイン学科	武蔵 淳	デザインプロジェクトII	水	1~2	後期	江古田	6	8130	0830
デザイン学科	毛利 夏絵	総合演習A	水	4~5	後期	江古田	17	8131	0831
デザイン学科	茂出木 龍太	ネットワークデザインI	土	4~5	前期	江古田	17	8132	0832
デザイン学科	森 秀人	スペースデザインV	水	4~5	後期	江古田	5	8133	0833
デザイン学科	中澤 仁美	ソーシャルデザイン	水	4~5	後期	所沢	44	8134	0834
デザイン学科	山元 史朗	インタラクティブデザインIII	土	2~3	前期	江古田	7	8135	0835
デザイン学科	K a z米田	インタラクティブデザインI	水	3~4	前期	江古田	1	8136	0836
デザイン学科(兼担)	青木 義男	メカトロニクス概論II	水	2	後期	所沢	14	8137	0837
デザイン学科(兼担)	中川 一人	マテリアルA	月	2	後期	所沢	14	8138	0838
デザイン学科(兼担)	宮里 直也	力学	月	1	前期	江古田	13	8139	0839
芸術教養課程	石橋 達也	言葉のしくみII	火	4	後期	江古田	25	9101	0901

## 平成29年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程	石橋 優美	教育の方法・技術論	金	2	後期	所沢	32	9102	0902
芸術教養課程	三遊亭 吉窓	大衆芸能I	火	2	前期	所沢	153	9103	0903
芸術教養課程	磯崎 咲美	芸術と社会	土	1	通年	江古田	12	9104	0904
芸術教養課程	稲葉 肇	自然科学I	火	5	前期	所沢	33	9105	0905
芸術教養課程	上田 裕司	博物館教育法	月	3	後期	所沢	37	9106	0906
芸術教養課程	遠藤 広樹	情報I	木	4	前期	所沢	37	9107	0907
芸術教養課程	大木 真徳	生涯学習概論	月	3	前期	所沢	96	9108	0908
芸術教養課程	岡田 功	芸術学IV	火	5	後期	所沢	23	9109	0909
芸術教養課程	小口 裕史	エチカの探求II	水	3	後期	所沢	73	9110	0910
芸術教養課程	粕谷 崇	博物館資料論	木	1	後期	所沢	27	9111	0911
芸術教養課程	加藤 牧菜	自然の探求I	火	3	前期	所沢	118	9112	0912
芸術教養課程	加藤 好郎	図書館制度・経営論	土	4	後期	所沢	41	9113	0913
芸術教養課程	加藤 亮介	メディア・リテラシーI	火	3	前期	所沢	178	9114	0914
芸術教養課程	亀倉 隆行	社会福祉I	木	5	後期	江古田	27	9115	0915
芸術教養課程	川上 孝之	芸術リサーチ演習I	金	2	通年	所沢	3	9116	0916
芸術教養課程	喜始 照宣	教育の社会学	土	2	前期	江古田	13	9117	0917
芸術教養課程	小林 克	博物館経営論	月	5	後期	所沢	33	9118	0918
芸術教養課程	小針 健慈	日本国憲法	月	5	後期	所沢	4	9119	0919
芸術教養課程	桜井 進	数学的思考の探求I	金	4	前期	所沢	113	9120	0920
芸術教養課程	篠田 真宏	コミュニケーションI	金	2	後期	所沢	30	9122	0922
芸術教養課程	末澤 国彦	法と政治	木	1	前期	所沢	109	9123	0923
芸術教養課程	鈴木 保彦	東アジア世界の考古学I	水	4	前期	江古田	15	9124	0924
芸術教養課程	高橋 史子	教育の社会学	金	2	前期	所沢	39	9125	0925
芸術教養課程	高橋 真理子	自然の探求II	金	2	後期	所沢	107	9126	0926
芸術教養課程	法月 敏彦	芸術理論研究II	月	2	通年	江古田	26	9127	0927
芸術教養課程	浜崎 洋介	芸術批評演習II	木	5	通年	江古田	9	9128	0928
芸術教養課程	菱田 尚行	芸術文化の経済II	木	4	後期	所沢	123	9129	0929
芸術教養課程	三木 麻里	博物館資料保存論	土	4	前期	所沢	45	9130	0930
芸術教養課程	三宅 睦子	モータール論	金	2	後期	江古田	150	9131	0931
芸術教養課程	山本 一生	教育の方法・技術論	月	2	前期	江古田	23	9132	0932
芸術教養課程	山本 佐恵	博物館情報・メディア論	水	2	前期	所沢	37	9133	0933
芸術教養課程(兼担)	塩川 博義	音の探求	月	5	前期	江古田	37	9134	0934
芸術教養課程(外国語)	アネッテ・リープハート	ドイツ語IV	火	3	通年	所沢	12	9135	0935
芸術教養課程(外国語)	アダム・ヴァレリオ	英語IVg-a	木	3	通年	所沢	5	9136	0936
芸術教養課程(外国語)	安 垠姫	韓国語I	水	2	通年	江古田	12	9137	0937
芸術教養課程(外国語)	石木 利明	英語I1-b	月	2	通年	所沢	15	9138	0938
芸術教養課程(外国語)	石田 裕子	英語IIc-c	水	1	通年	所沢	24	9139	0939

平成29年度非常勤教員データ

(11/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	年度	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程(外国語)	イシラム	中国語Ⅰ	水	1	通年	所沢	19	9140	0940
芸術教養課程(外国語)	伊勢村 定雄	英語Ⅰc-d	月	1	通年	所沢	32	9141	0941
芸術教養課程(外国語)	磯崎 京子	英語Ⅲc-b	月	1	通年	所沢	32	9142	0942
芸術教養課程(外国語)	板橋 晶子	英語Ⅰm	水	2	通年	所沢	37	9143	0943
芸術教養課程(外国語)	一ノ瀬 俊和	イタリア語Ⅰ	木	1	通年	所沢	10	9144	0944
芸術教養課程(外国語)	伊藤 健一郎	英語Ⅰc-a	月	1	通年	所沢	19	9145	0945
芸術教養課程(外国語)	伊藤 博明	ラテン語Ⅰ	土	1	通年	江古田	8	9146	0946
芸術教養課程(外国語)	ハリソン イム	英語Ⅲg-b	水	2	通年	所沢	12	9147	0947
芸術教養課程(外国語)	尹 東燦	中国語Ⅰ	木	1	通年	所沢	43	9148	0948
芸術教養課程(外国語)	江後 千香子	日本語Ⅱ	水	2	通年	所沢	8	9149	0949
芸術教養課程(外国語)	大木 富	英語Ⅰp-b	火	1	通年	所沢	22	9150	0950
芸術教養課程(外国語)	大島 尚子	ドイツ語Ⅱ	金	1	通年	所沢	8	9151	0951
芸術教養課程(外国語)	大西 章夫	英語Ⅱt-a	金	3	通年	所沢	25	9152	0952
芸術教養課程(外国語)	大場 静枝	実践フランス語Ⅱa	金	2	通年	江古田	4	9153	0953
芸術教養課程(外国語)	大浜 陽子	ドイツ語Ⅰ	火	1	通年	所沢	9	9154	0954
芸術教養課程(外国語)	大平 章	英語Ⅰl-c	水	2	通年	所沢	13	9155	0955
芸術教養課程(外国語)	奥井 裕	英語Ⅱp-c	月	1	通年	所沢	22	9156	0956
芸術教養課程(外国語)	小出石 敦子	フランス語Ⅲ	水	1	通年	所沢	33	9157	0957
芸術教養課程(外国語)	カール・マーシヤル	英語Ⅳt-c	木	3	通年	所沢	27	9158	0958
芸術教養課程(外国語)	神田 浩一	フランス語Ⅰ	水	1	通年	所沢	13	9159	0959
芸術教養課程(外国語)	神田 浩一	フランス語Ⅲ	水	2	通年	所沢	14	9159	0960
芸術教養課程(外国語)	倉重 克明	イタリア語Ⅲ	水	2	通年	所沢	16	9160	0961
芸術教養課程(外国語)	安室 可奈子	フランス語Ⅰ	月	2	通年	所沢	18	9161	0962
芸術教養課程(外国語)	安室 可奈子	フランス語Ⅲ	月	3	通年	所沢	22	9161	0963
芸術教養課程(外国語)	安室 可奈子	フランス語Ⅰ	木	1	通年	所沢	41	9161	0964
芸術教養課程(外国語)	安室 可奈子	フランス語Ⅲ	木	2	通年	所沢	34	9161	0965
芸術教養課程(外国語)	佐藤 空子	スペイン語Ⅰ	火	1	通年	江古田	2	9162	0966
芸術教養課程(外国語)	芝 優子	英語Ⅰb-a	木	3	通年	所沢	29	9163	0967
芸術教養課程(外国語)	渋谷 章	英語Ⅰl-a	月	2	通年	所沢	18	9164	0968
芸術教養課程(外国語)	新宅 美樹	英語Ⅲc-d	月	1	通年	所沢	17	9165	0969
芸術教養課程(外国語)	ジェフリー・グレイ	英語Ⅳg-b	火	3	通年	所沢	34	9166	0970
芸術教養課程(外国語)	杉本 正俊	ドイツ語Ⅰ	土	2	通年	所沢	5	9167	0971
芸術教養課程(外国語)	鈴木 順子	英語Ⅲp-c	水	2	通年	所沢	30	9168	0972
芸術教養課程(外国語)	須田 篤也	英語Ⅰd-b	土	1	通年	所沢	22	9169	0973
芸術教養課程(外国語)	田中 敦子	日本語Ⅱ	火	1	通年	所沢	14	9170	0974
芸術教養課程(外国語)	田村 裕二	英語Ⅱm	火	2	通年	所沢	41	9171	0975
芸術教養課程(外国語)	照屋 由佳	英語Ⅰc-c	月	1	通年	所沢	25	9172	0976

## 平成29年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名			曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
		指定科目名	曜日	時限							
芸術教養課程(外国語)	中須賀 稚子	英語IIIp-d	月	2	通年	所沢	9173	12		0977	
芸術教養課程(外国語)	中林 正身	英語IV1-c	土	1	通年	所沢	9174	17		0978	
芸術教養課程(外国語)	蓮見 祐子	英語IVp-c	金	2	通年	所沢	9175	27		0979	
芸術教養課程(外国語)	平埜 雅久	英語I f	水	2	通年	所沢	9176	25		0980	
芸術教養課程(外国語)	廣川 治	英語III m	火	1	通年	所沢	9177	29		0981	
芸術教養課程(外国語)	ブッチ・コンチェッティーナ	イタリア語IV	火	2	通年	所沢	9178	9		0982	
芸術教養課程(外国語)	星井 晴夫	英語IIIb-a	木	1	通年	所沢	9179	25		0983	
芸術教養課程(外国語)	星野 英樹	英語IIc-b	水	1	通年	所沢	9180	25		0984	
芸術教養課程(外国語)	眞岩 啓子	ドイツ語III	水	2	通年	所沢	9181	11		0985	
芸術教養課程(外国語)	松浦 恵美	英語I b-b	金	2	通年	所沢	9182	25		0986	
芸術教養課程(外国語)	マルグリット・ドゥマルス	フランス語II	火	1	通年	所沢	9183	27		0987	
芸術教養課程(外国語)	宮永 孝	英語I p-d	金	1	通年	所沢	9184	15		0988	
芸術教養課程(外国語)	ミレイユ・ラサモエラ	フランス語II	金	1	通年	所沢	9185	22		0989	
芸術教養課程(外国語)	モニカ・ピアジェッティ	イタリア語IV	金	2	通年	所沢	9186	18		0990	
芸術教養課程(外国語)	ロナルド・メッツィンダ	ドイツ語IV	木	2	通年	所沢	9187	4		0991	
芸術教養課程(体育)	磯 繁雄	シェイプアップ・トレーニング	木	2	前期	所沢	9188	21		0992	
芸術教養課程(体育)	越澤 亮	スポーツ・ストレッチング	月	1	前期	所沢	9189	17		0993	
芸術教養課程(体育)	塩嶋 理恵	ダンス	水	2	前期	所沢	9191	16		0995	
芸術教養課程(体育)	中田 賢一	サッカー	金	1	前期	所沢	9192	17		0996	
芸術教養課程(体育)	皆川 なほ子	リズム・ストレッチング	金	3	前期	所沢	9193	9		0997	
芸術教養課程(兼任)	益子 俊志	バスケットボール	火	3	前期	所沢	9194	21		0998	
文芸学	立石 弘道	文芸史特論	木	4	通年	江古田	1101	4		0101	
文芸学	藤田 一美	哲学特論	木	3	通年	江古田	1102	6		0102	
文芸学	唐須 教光	芸術社会学特論	火	3	通年	江古田	1103	3		0103	
文芸学	中村 文昭	日本文芸特論I	金	3	通年	江古田	1104	2		0104	
文芸学	石崎 等	文芸学特論II	木	3	通年	江古田	1105	2		0105	
文芸学	松本 洸	リサーチ特殊研究II	金	2	後期	江古田	1106	7		0106	
文芸学	三宅 理一	芸術社会学特論	月	3	通年	江古田	1107	3		0107	
文芸学	此経 啓助	メディア論	火	4	通年	江古田	1108	2		0108	
映像芸術(写)	小泉 定弘	写真史特論A	金	1	通年	江古田	1201	5		0201	
映像芸術(写)	原 直久	映像表現研究II	水	3~4.5	通年	江古田	1202	2		0202	
映像芸術(映)	野村 康治	芸術心理学特論	月	4	通年	江古田	1203	16		0203	
映像芸術(映)	南部 英夫	映像表現研究II	水	3~4.5	通年	江古田	1204	5		0204	
映像芸術(映)	仲倉 重郎	映像構成特論	月	3	通年	江古田	1205	7		0205	
映像芸術(映)	小笠原 隆夫	映像特論	水	4	通年	江古田	1206	4		0206	
映像芸術(映)	広沢 文則	映像技術特殊研究II	水	4	通年	江古田	1209	1		0209	



平成29年度非常勤教員データ

(13/13)

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
映像芸術(映)	月岡貞夫	映像構成特論B	水	3	通年	江古田	3	1210	0210
映像芸術(映)	橋本勝次	映像音響特論	火	2	通年	江古田	8	1211	0211
映像芸術(映)	横田正夫	映像メディアア特殊研究Ⅱ	火	5	通年	江古田	2	1212	0212
映像芸術(映)	横川真顯	映像文献原典購読	月	4	通年	江古田	3	1213	0213
映像芸術(放)	上滝徹也	放送史特論	火	3	通年	江古田	4	1214	0214
映像芸術(芸教)	鈴木保彦	リサーチ特殊研究Ⅰ	木	2	後期	江古田	5	1215	0215
造形芸術(美)	鷹尾俊一	彫刻作品研究Ⅰ	火	2	通年	江古田	3	1301	0301
造形芸術(美)	大西若人	造形特論	火	5	通年	江古田	8	1302	0302
造形芸術(美)	大熊敏之	日本美術史特論Ⅱ	金	3	後期	江古田	2	1303	0303
造形芸術(美)	前田富士男	芸術学特論	金	4	通年	江古田	6	1304	0304
造形芸術(美)	赤木範陸	絵画特殊研究Ⅰ	火	4	通年	江古田	3	1305	0305
造形芸術(美)	寺内曜子	造形芸術研究Ⅱ(彫刻)	土	2	通年	江古田	5	1307	0307
造形芸術(美)	金澤健一	美術教育研究Ⅱ	金	5	後期	江古田	5	1308	0308
造形芸術(美)	金子啓明	日本美術史特論Ⅱ	金	2	後期	江古田	4	1309	0309
造形芸術(美)	吉岡正人	絵画特殊研究Ⅱ	火	3	通年	江古田	5	1310	0310
造形芸術(美)	海崎三郎	彫刻特殊研究Ⅱ	月	2	通年	江古田	2	1311	0311
造形芸術(美)	鷲見洋一	芸術学特論	月	3	通年	江古田	8	1312	0312
造形芸術(デ)	土田修	デザイン作品研究Ⅱ	火	3	通年	江古田	1	1313	0313
造形芸術(デ)	中島安貴輝	デザイン特殊研究Ⅰ	木	4	通年	江古田	4	1314	0314
造形芸術(デ)	西川潔	デザイン特殊研究Ⅱ	火	5	通年	江古田	5	1315	0315
造形芸術(デ)	清水敏成	デザイン特殊研究Ⅱ	火	4	通年	江古田	2	1316	0316
造形芸術(デ)	河東義之	建築デザイン史特論Ⅱ	水	2	後期	江古田	2	1317	0317
造形芸術(デ)	栄久庵祥二	造形特論	木	2	通年	江古田	3	1318	0318
音楽芸術	澤崎眞彦	音楽教育特論	金	4	通年	江古田	4	1401	0401
音楽芸術	北岡晃子	音楽文献原典購読	金	2	通年	江古田	3	1402	0402
音楽芸術	峰村澄子	音楽表現特別研究	木	2	通年	江古田	2	1403	0403
音楽芸術	清水泰博	音楽理論研究Ⅰ	土	4	通年	江古田	4	1405	0405
音楽芸術	上原興隆	音楽作品研究	水	3	通年	江古田	8	1406	0406
音楽芸術	守山光三	音楽表現研究Ⅱ	火	3.5~4	通年	江古田	2	1407	0407
音楽芸術	笠羽映子	音楽芸術特論Ⅰ	火	3	通年	江古田	8	1408	0408
舞台芸術	織田紘二	演劇史特論	木	2	通年	江古田	2	1501	0501
舞台芸術	宮尾慈良	民俗芸能特論	水	2	通年	江古田	3	1502	0502
舞台芸術	貫成人	舞踊史特論B	木	3	通年	江古田	5	1503	0503

平成29年5月25日

«氏名» 殿

芸術学部FD委員会委員長  
野田慶人

印  
省  
略

### 平成29年度学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本学部の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、平成29年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、本学部では、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成17年度から学生による授業評価アンケートを実施しております。

つきましては、下記により実施科目指定の確認をさせていただきたく、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、御理解を賜り御協力くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

##### 1 回答方法

別紙「学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。なお、オムニバス授業については、別途配布の確認文書により実施の有無及び担当者を決定していただきますので、回答票には記載しないようお願いいたします。

実施概略は以下のとおりです。

##### ① 実施期間

###### (1) 前期科目

平成29年7月3日(月)～7月8日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

###### (2) 通年科目及び後期科目

平成29年12月5日(火)～12月11日(月)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※木曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月14日(木)実施も可

##### ② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、学部担当科目のうち原則として1科目を指定

##### ③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、実施校舎の所属学科・研究室にお渡しします。

##### 2 回答期限・提出先

平成29年6月8日(木)までに教務課(江古田校舎、所沢校舎いずれでも結構です)へ提出願います。

##### 3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先(江古田校舎、所沢校舎いずれでも結構です)

教務課 江古田校舎 03-5995-8202(池田, 御厨)

所沢校舎 04-2993-2212(東海林, 小久保)

以 上

平成29年11月17日

「氏名」 殿

芸術学部FD委員会委員長  
木村政司

印  
省  
略

### 平成29年度大学院学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本研究科の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、平成29年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成17年度から学生による授業評価アンケートを学部のみ実施してまいりましたが、現状大学院学生を対象としたアンケートは実施されておられません。本大学で定められた「教学に関する全学的な基本方針」のうち、「質保証体制を実質化するFDの充実」を実現させる一歩として、平成29年10月26日開催のFD委員会の審議を経て、本研究科においても、全専任教員及び非常勤講師の先生方に授業評価アンケートを実施していただくこととなりました。

つきましては、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、実施の趣旨への御理解を賜り、アンケートの実施に御協力くださいますようお願い申し上げます。実施科目の指定については、下記により回答いただきたく、お願い申し上げます。

#### 記

##### 1 回答方法

別紙「学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。

実施概略は以下のとおりです。

##### ① 実施期間

通年科目及び後期科目

平成29年12月5日(火)～12月11日(月)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※木曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月14日(木)実施も可

##### ② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、大学院担当科目のうち原則として1科目を指定

ただし、履修者数(聴講者含む)が1名の科目及び2年継続の指導科目は対象外とする。

##### ③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、実施校舎の所属学科・研究室にお渡しします。

##### 2 回答期限・提出先

平成29年11月24日(金)までに教務課(江古田校舎)へ提出願います。

##### 3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先

教務課 江古田校舎 03-5995-8202(池田 御厨)

以上

※この用紙に御記入の上、教務課(江古田校舎, 所沢校舎いずれでも結構です)へ提出願います

平成29年 月 日

教 務 課 行

担当教員

印

平成29年度学生による授業評価アンケート実施科目回答票

1 指定科目名 ( \_\_\_\_\_ )

2 曜日・時限 ( \_\_\_\_\_ 曜日 ・ \_\_\_\_\_ 時限)

3 学 期 ( 通 年 ・ 前 期 ・ 後 期 )

※いずれかに○を付してください

4 校 舎 ( 江 古 田 ・ 所 沢 ) ※いずれかに○を付してください

以 上

以下は事務処理欄

受 付	履修登録者数	講師コード	科目コード

(写真学科)

教 員 各 位

**平成29年度授業評価アンケート実施にあたってのお願い**

このアンケートは、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」を目的に実施するものであり、その結果を目的以外に使用することはありません。また、個別の授業科目及び教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ずに公表することはありません。なお、個人情報保護法等にも十分注意し、担当教員も自由記述欄を含む結果内容について口外することは避けてください。また、特に少人数クラスの授業においては、無記名回答となってはおりますが、回答の結果から回答者を特定することがないように十分配慮してください。

集計終了後、アンケート集計表を送付いたしますが、アンケート用紙（マークシート）の原本は教務課にて1年間保管の上、責任を持って処分いたします。

なお、アンケート用紙原本を御覧になりたい場合は、教務課まで御連絡ください。

以 上

平成29年5月

芸術学部FD委員会委員長

野 田 慶 人

平成29年6月26日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部教務課

**平成29年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）**

標記のことについて、下記により実施していただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）及び実施校舎

《指定科目名》 《曜日》・《時限》 《実施校舎》校舎

2 実施期日

平成29年7月3日(月)～7月8日(土)までの授業時間内

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項」を参照願います

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項
- ② 授業評価アンケートの記入方法
- ③ アンケート用紙

以 上

平成29年12月1日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部教務課

### 平成29年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）

標記のことについて、下記により実施いただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）及び実施校舎

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

2 実施期日

平成29年12月5日(火)～12月11日(月)までの授業時間内

※ 木曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月14日(木)実施も可

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項」を参照願います

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項
- ② 授業評価アンケートの記入方法
- ③ アンケート用紙

以 上

教 員 各 位

### 授業評価実施の手順と留意事項

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございます。下記に手順と留意事項を記載しましたので、どうぞ、よろしく願いいたします。

#### 記

- 1 授業評価アンケートの記入方法は実施科目につき2部（うち1部は掲示用）、学生配布用のアンケート用紙(マークシート)は、実施科目を履修登録している学生数プラス予備分を用意しています。  
配布いただいた後、学生が誤ってアンケート用紙(マークシート)を破損等してしまった場合には、お手数ですが予備の用紙を再度お渡しくくださいますようお願いいたします。
- 2 質問項目16番「課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか」については、アンケート実施時点での授業状況により、任意とします。  
質問項目20～25番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は未記入のままで結構です。  
なお、オプション質問がある場合は、**質問番号と質問項目を記入した別紙を作成いただき、学生に配布の上、回答させてください。また、学生に配布した別紙1部を教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。**
- 3 担当教員コードと授業科目コードは、「授業評価アンケートの記入方法」に記載しています。
- 4 回答時間は、10分程度確保してください。
- 5 アンケート開始前に、お手数ですが、「授業評価アンケートの記入方法」を読み上げていただき、特に、アンケート用紙(マークシート)は**鉛筆**で該当数字の楕円を塗りつぶす旨、御指示くださいますようお願いいたします。
- 6 アンケート用紙(マークシート)は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。

以 上



## 担当教員用

以下の点について、読み上げるなどしてからアンケートを実施してください。

教員名 《氏\_\_\_\_名》

科目名 《指定科目名》

## 授業評価アンケートの記入方法

- 1 アンケート用紙(マークシート)には、必ず鉛筆で該当数字の楕円<sup>だえん</sup>を塗りつぶしてください。

※ マーク例 ○=読み取れます ×=読み取れません

	○	×	×	×	×
1 強く そう 思う					
2 そう 思う					
3 言 え ち ら な い と も					
4 そ う 思 わ な い					
5 そ 全 く 思 わ な い					
	●	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤
	①	②	③	④	⑤

- 2 「担当教員コード」, 「授業科目コード」は以下のとおりです。  
(以下のコードは必ず読み上げてください)

この授業の担当教員コードは 《講師コード》 です

この授業の授業科目コードは 《科目コード》 です

- 3 質問項目20～25番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は、未記入のままで結構です。なお、オプション質問がある場合は、質問項目を書いた別紙の番号と項目の回答欄にマークしてください。
- 4 終了後、アンケート用紙(マークシート)に教員コードや授業科目コードなど必要事項がもれなく記入されているかを確認の上、提出してください。

以 上

# 学生による授業アンケート

曜日	月	火	水	木	金	土	日
時限	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
担当教員名							
授業科目名							
所属学科	<input type="checkbox"/> 写真	<input type="checkbox"/> 映画	<input type="checkbox"/> 美術	<input type="checkbox"/> 音楽	<input type="checkbox"/> 文芸	<input type="checkbox"/> 演劇	<input type="checkbox"/> 放送
学年	①	②	③	④			
性別	男	女					

担当教員コード	授業科目コード
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	⑤
⑥	⑥
⑦	⑦
⑧	⑧
⑨	⑨
⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。  
あなたの成績評価には関係がありませんので、素直に、まじめにお答えください。  
以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。

	1 強く そう思う	2 そう 思う	3 言 え な い	4 そ う 思 わ な い	5 全 く そ う 思 わ な い
<自分の授業への姿勢について>					
1 私は、この授業にきちんと出席しました（100%-1/80%-2/60%-3/40%-4/20%-5 を目安に）	①	②	③	④	⑤
<授業内容について>					
2 この授業は、わかりやすかった	①	②	③	④	⑤
3 この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
4 この授業は、シラバスに沿って進められていました	①	②	③	④	⑤
5 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました	①	②	③	④	⑤
6 この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思いました	①	②	③	④	⑤
7 この授業内容は、総合的に評価して良い授業でした	①	②	③	④	⑤
<教員について>					
8 この授業を通して、教員の熱意を感じました	①	②	③	④	⑤
9 この授業の教員は、十分な準備をして臨んでいました	①	②	③	④	⑤
<授業環境について>					
10 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした	①	②	③	④	⑤
11 この授業の休講の数は、少なかった	①	②	③	④	⑤
12 この授業の板書の文字は、読みやすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
13 この授業で使用されたOHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」	①	②	③	④	⑤
<日本大学共通項目>					
14 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか	①	②	③	④	⑤
15 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか	①	②	③	④	⑤
16 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか	①	②	③	④	⑤
17 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか	①	②	③	④	⑤
18 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか ① 3時間以上 ② 2～3時間 ③ 1～2時間 ④ 1時間未満 ⑤ 取り組んでいない					
19 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可） ① 文献資料を閲覧・借りた ② 予習・復習をした ③ レファレンスサービスを利用した ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した ⑤ 全く利用していない					
<教員オプション質問（教員からの指示にしたがってください）>					
20	①	②	③	④	⑤
21	①	②	③	④	⑤
22	①	②	③	④	⑤
23	①	②	③	④	⑤
24	①	②	③	④	⑤
25	①	②	③	④	⑤

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

# 学生による授業アンケート（大学院生用）



曜日	月 火 水 木 金 土 日
時限	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
担当教員名	
授業科目名	
授業形式	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> 演習形式
所属専攻	博士前期課程 <input type="checkbox"/> 文芸学 <input type="checkbox"/> 映像芸術 <input type="checkbox"/> 造形芸術 <input type="checkbox"/> 音楽芸術 <input type="checkbox"/> 舞台芸術 博士後期課程 <input type="checkbox"/> 芸術
学年	① ② ③
性別	男 女

担当教員コード				授業科目コード			
①	①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。  
 あなたの成績評価には関係がありませんので、素直に、まじめにお答えください。  
 以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。  
 項目10について、該当する内容が無かった場合は回答不要です。

<自分の授業への姿勢について>

1 私は、この授業に（100%-1/80%-2/60%-3/40%-4/20%-5）を目安に）出席しました。

<授業内容について>

2 この授業は、シラバスに沿って進められていました。

3 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。

4 この授業内容と関連することを、さらに研究を進めたいと思いました。

5 この授業は、自分の研究または創作活動に役立ちました。

<教員について>

6 この授業を通して、教員の熱意を感じました。

7 この授業の教員は、学修目標をはっきり示しました。

8 この授業の教員とのコミュニケーションは円滑でした。

<授業環境について>

9 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした。

10 この授業で使用されたICT機器（パソコン・タブレット端末等）は有効に活用できました。

<日本大学共通項目>

11 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。

12 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。

13 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。

14 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。

15 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。

① 3時間以上    ② 2～3時間    ③ 1～2時間    ④ 1時間未満    ⑤ 取り組んでいない

16 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）

① 文献資料を閲覧・借りた    ② 予習・復習をした    ③ レファレンスサービスを利用した    ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した    ⑤ 全く利用していない

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

平成29年10月1日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部FD委員会委員長

野田慶人

印

省

略

### 平成29年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、通年科目及び後期科目のアンケート実施後に前期科目と一括集計後、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以 上

平成30年2月1日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部FD委員会委員長  
木村政司

印  
省  
略

### 平成29年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、前期科目との一括集計後、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以 上

平成29年度

学生による授業評価報告書

発行日 平成30年3月30日

編集 日本大学芸術学部FD委員会

発行 日本大学芸術学部